

2025・9月～2026・3月出発

まだまだあります各地の旅

パンフレットが必要な方は九州支店までお問合せください。

本誌に掲載のツアー以外にも、エミレーツ航空ファーストクラスで行くヨーロッパの旅、中国最長を誇る揚子江の船旅、年末年始の旅など、それぞれパンフレットをご用意しております。ご興味をお持ちの方はお気軽にお問合せください。

夢のファーストクラスで愉しむヨーロッパ 第3弾

10月15日発

福岡発 大河・揚子江の船旅【13日間】



- ポーデン湖畔と南ドイツの休日【9日間】
- 食と芸術の2都市滞在、スペインの休日【9日間】
- 煌めく街とウィーンで過ごす優雅な休日【9日間】



その他にも 2025年-2026年の年末年始は最大9連休! お早めにお問い合わせください

ワールド航空サービス 九州支店LINE

国内・海外ツアーの先行情報やおすすめのコースを中心に、旬の情報をお届けします。ツアーのお申込みやパンフレットのご請求、催行状況のお問い合わせなども対応しておりますので、ぜひ登録ください。右記のQRコードをお読み取りいただくか、LINEアプリ内の「友だち検索欄」にIDを入力の上追加登録ください。

@450cfmjc



メールマガジン

おすすめのツアーや添乗員の帰国レポート、最新情報が満載の視察レポートなどをメールマガジンでお届けします。

ご登録はこちら



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの
(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別述の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別述の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加料金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額は、払戻しをいたしません。)

●お部屋について
(1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について: ●=入場観光 ○=下車観光 □=ユネスコ世界遺産
- お食事: 朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 機=機内食 □=食事なし 軽=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めのお食事です)
- 乗り物: ▶=航空機 ≡=バス ≡=列車 ≡=自動車 ≡=船 ≡=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後(以下)の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年5月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

- 東京支店 TEL: 03-3501-4111 東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- 大阪支店 TEL: 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹
- 名古屋支店 TEL: 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長登録旅行業201号

WEBもどうぞ **ワールド航空** 検索 <https://www.wastours.jp>

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)
ポンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

- 九州支店 TEL: 092-473-0111 福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- 札幌支店 TEL: 011-232-9111 札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- 湘南支店 TEL: 0466-27-0111 神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンバービル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

世界各地へ テーマでご紹介
ビジネスクラスの旅、地球を歩く、
ワールド人気の旅、近場のアジア

九州支店 おすすめの旅





九州支店長
山崎 大輔

2025 SEPTEMBER ~ 2026 MARCH

福岡空港から世界各地へ 印象に残る感動の旅を 世界の鼓動に触れる こだわりの16コースをご用意しました！

このたび、九州支店長に着任いたしました山崎 大輔です。長年にわたり、九州支店をご愛顧いただいている皆様に、心より御礼申し上げます。入社以来、世界各地のツアーを担当してまいりました。この度、九州の地から皆様に様々な旅をお届けできることを、大変光栄に存じます。

今号では、秋から冬の季節に向けて、厳選された珠玉のコースをご用意しました。最も華やかな彩りを見せるヨーロッパのクリスマスシーズンに、美しいイルミネーションで知られるプラハとザルツブルグを訪れます。歴史が息づく旧市街の中心に位置するホテルに滞在し、時間によって移ろう古都の表情をお楽しみください。人気のエジプトの旅では、エジプト観光の白眉、クフ王のピラミッドを貸切見学。通常は非公開となっている「王妃の間」の見学も実現し、悠久の歴史をご堪能いただけます。雄大なヒマラヤの絶景が広がるネパールでは、壮麗なアンナプルナ山群を一望できる「ホテル アンナプルナ・ビュー」の滞在や世界遺産チトワン国立公園まで足を延ばす2つのコースをご用意しました。

九州・山口の皆様により快適にご旅行をお楽しみいただけますよう、引き続きお得な特別参加プランもご用意しております。

新たな出会いと発見に満ちた旅の数々を、どうぞご期待ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



初夏のニュージーランド テカポ湖畔を彩るルピナスの花

今号ではテーマで旅をご紹介します

INDEX

頁	テーマ	ツアータイトル	日数	出発月	地域
3	ビジネスクラス利用の旅	花咲く初夏のニュージーランドの旅	9	12月	オセアニア
5	ビジネスクラス利用の旅	美しきアラビアの世界 大砂丘に泊まるオマーンの旅	10	11月	中近東
7	ビジネスクラス利用の旅	ジェフリー・パワの名作ホテルとスリランカ周遊の旅	9	11月	アジア
9	地球を歩く	2つのパラドールに宿泊 サンチャゴ巡礼路を歩く旅	12	11月	ヨーロッパ
11	新企画	冬の風物詩を味わう イルミネーション輝くプラハとザルツブルグの旅	10	12月	ヨーロッパ
13	新企画	ジブラルタルを越えて モロッコ周遊の旅	13	2月、3月	北アフリカ
15	人気の旅	南イタリアとシチリア島の旅	13	11月、3月	ヨーロッパ
17	人気の旅	南北キプロス島とマルタ島の旅	11	2月	ヨーロッパ
19	人気の旅	コーカサスの至宝 秋色のジョージア周遊の旅	12	9月	ヨーロッパ
21	人気の旅	ロフォーテン諸島とトロムソ ノルウェー北極圏の旅	10	2月	ヨーロッパ
23	人気の旅	クフ王のピラミッド貸切見学とエジプト・ナイル川クルーズの旅	11	12月~2月	北アフリカ
25	人気の旅	印象ペトラ・ヨルダン南北縦断の旅	11	12月、1月	中近東
27	人気の旅	ウシュアイアも訪れる 雄峰フィッツロイとパタゴニア大自然の旅	14	1月~3月	南米
29	人気の旅	高級ホテルで優雅に楽しむ ヒマラヤの絶景とエベレストフライトの旅	8	11月、1月	アジア
31	人気の旅	ヒマラヤ四大名峰チトワン国立公園の旅	9	1月、2月	アジア
33	近場のアジア	錦秋の南韓国紀行	5	11月	アジア

今号のテーマ

ビジネスクラス利用の旅 …… 上質なサービスと広々とした空間で快適な空の旅も楽しみなコース。需要が高まるビジネスクラスの座席を確保しご案内します。

地球を歩く …… 歩くからこそ楽しめる自然景観や、そこから見えてくる地域の魅力を味わっていただく旅です。

新企画 …… クリスマスマーケットやイルミネーションで華やか冬ヨーロッパの旅、旅情溢れる北アフリカの旅など、季節感やルートにこだわった新しい旅です。

人気の旅 …… 毎年大好評いただいているコースでありながら、改善を重ね完成度が高まっているワールドの人気のコースです。

近場のアジア …… 日本から近く、短いフライト時間でありながら、異国情緒あふれる風景や異文化に出会える近場のアジアの旅。

福岡空港以外からご参加の皆様へ お住まいの地域から「国内移動プラン」をご用意しました

このパンフレットでご紹介するコースは、各地からも便利にご利用いただける「国内移動プラン」(※1)をご用意しております。お住まいの地域からの国内線航空券代や発着空港近郊の前泊・後泊のホテル代が、ご負担少なくご利用いただけます。(※2) どうぞ、お気軽にご利用ください。
(※1) 残席・残室に限りがあり、ご希望に添えない場合もございます。(※2) 但し、付帯条件がございます。詳しくは各支店までお問い合わせください。

【国内移動プランの内容】 お住まいの地域からも、追加代金を加えてご参加が可能です。

往復国内線…追加代金¥10,000

往復国内線 + 前泊または後泊ホテル…追加代金¥15,000

往復国内線 + 前後泊ホテル…追加代金¥20,000

【宿泊予定ホテル】 関西空港近郊: 関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

【以下の旅のご参加の場合は、福岡空港から羽田・成田まで往復国内線…追加代金¥20,000でご参加が可能です】

・ウシュアイアも訪れる 名峰フィッツロイとパタゴニア大自然の旅

※航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。また、羽田~成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

ホテルのグレードの記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

キャセイパシフィック航空ビジネスクラスでゆく 花咲く初夏のニュージーランドの旅 9日間



テカポ湖畔を彩るルピナスの花(イメージ)

ここに注目。旅のポイント

ニュージーランド最高峰マウントクックを望む 絶景ハイキング

ニュージーランド最高峰のマウントクックは標高3,724メートルと富士山よりは低いものの、山頂は万年雪に覆われているため荘厳な雰囲気を感じています。先住民マオリの言葉では「雲を貫く」という意味の「アオラキ」と呼ばれます。世界自然遺産に登録されている国立公園にはアオラキをはじめ3,000メートルを超える19の

ピークと氷河を見ることができ、これらを望むいくつかのハイキングルートがあります。ツアーでは気軽に楽しめるケアポイントまでのハイキングに出かけます。おおむね平坦な道の中で最後に少しか傾斜がありますが、そこにたどり着くと展望が開け、山々とモレーン湖のパノラマが間近にご覧いただける迫力のコースです。



12月はマウントクック付近で見られるマウントクックリリーが咲く季節です(イメージ)

ツアープランナーより

北島と南島からなるニュージーランド。緑なす大地で草を食む羊の群れが織りなす牧歌的な風景、万年雪や氷河を抱くサザンアルプス、ミルキーブルーに輝く氷河湖など、多くの人が思い描くニュージーランドの絶景は南島に集中しています。この旅では、連泊中心の余裕ある日程で南島の見どころをご案内します。初夏のテカポ湖では、湖畔を彩る美しいルピナスの群生を愛でながらの2連泊。マウントクック国立公園では雄大な自然の中でのハイキング、クイーンズタウンでの連泊中には世界遺産ミルフォードサウンドでのクルージングも。季節運航のキャセイパシフィック航空クライストチャーチ線利用で、香港からニュージーランド南島へ直行。全区間ビジネスクラスで快適な空の旅をお楽しみいただけます。



マウントクックやサザンアルプスの山岳風景を間近に楽しめるケアポイントまでのハイキングをお楽しみください(イメージ)

国内有数の晴天率を誇るテカポ湖に連泊 夜は星空観測へ

澄み切った大気と類まれな晴天率を誇るテカポ湖。ニュージーランドのなかでも星空観測に適した地として世界的に知られ、「星空保護区」にも指定されている特別な場所です。日中は、ターコイズブルーの湖面とマウントクックの雄大な山並み、なだらかな丘陵地が織りなす牧歌的な風景が広がります。12月にはルピナスの花が湖畔を彩ります(注2)。そして夜には、まるで天空の宝石をちりばめたかの

ような圧倒的な星空が姿を現します。ツアーではマウント・ジョン天文台にて星空観測にご案内します。(注1)



テカポ湖での星空観測(イメージ)
©Vaughan Brookfield



12月、ルピナスの花に囲まれるテカポ湖畔に建つ善き羊飼いの教会(イメージ)

世界遺産ミルフォードサウンドへ クルーズから絶景を堪能します

地球の箱庭と言われる、世界遺産ミルフォードサウンド。10万年の歳月をかけ大自然が造り上げた、1,200メートル以上の断崖絶壁に囲まれているフィヨルドの中を進む、フィヨ

ルドクルーズは大迫力です。海から突き出るように連なる山々には、雨が降った後にできた滝が幾筋も山肌を伝います。ダイナミックな景観にご期待ください。



1000mを超える山々に囲まれたミルフォードサウンドのフィヨルド(イメージ)



山肌を伝う滝に接近します(イメージ)

南島屈指のリゾート、クイーンズタウンに3連泊

ワカティプ湖と秀麗なリマーカブル山脈に抱かれたクイーンズタウンは、南島を代表するリゾート地です。歴史ある蒸気船アーンスロー号で、壮大な山々に囲まれた絶景クルーズを楽しみ、昼時にはゴンドラで展望台まで上がり、街を眺めながらのラ

ンチをご堪能いただけます。半日の自由行動では、コンパクトな街の散策もお楽しみください。朝の静けさから、日中の賑わいなど街の様々な表情に会えるのも連泊ならではの魅力です。



ワカティプ湖を航走するアーンスロー号(イメージ)



ワカティプ湖とリマーカブル山脈に面するクイーンズタウンの街(イメージ)

クイーンズタウンの街を見下ろす展望レストランにて昼食

クイーンズタウンでは、街とワカティプ湖を一望する展望レストラン「ストラスフェア・スカイライン」にて昼食をご用意しました。海拔790メートルのポップヒルに建ち、ゴンドラに乗車してアクセスします。店内では街を一望しながら食事をお楽しみいただけます。



クイーンズタウンの街を一望する展望レストラン

CATHAY PACIFIC 往復キャセイパシフィック航空のビジネスクラスを利用します

今回は往復ともにキャセイパシフィック航空のビジネスクラスを利用します。関西空港から香港を経由してクライストチャーチまで全区間ビジネスクラスなので、お身体の負担も少なくなるでしょう。ビジネスクラスは路線ごとに異なる機材となり、座席も多少異なりますが、人間工学に基づいて設計された快適な座席となっています。食事にも定評があります。

空の旅もお楽しみください(機材変更となり、写真の座席とは異なる可能性もございます)。



ビジネスクラス座席(イメージ)



利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空(日本国内線：ピーチ Peach) ツアーコード：ON044Q

集合・日数・出発日	旅行代金
【福岡空港集合・9日間】 2025年 12月4日(木)	ビジネスクラス利用 ¥963,000
(お1人でご参加のお客様は、1名空利用追加代金¥98,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：関空～香港～クライストチャーチ間往復に適用	
燃油サーチャージ別途目安：¥45,000：4月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港18:00発→ 関西空港19:15着	福岡空港より、航空機にて関西空港へ。着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。 (関西空港近郊泊) □□□	
2	関西空港09:50発→ 香港13:25着 香港21:05発→	午前、キャセイパシフィック航空ビジネスクラスにて香港へ。着後、航空機を乗り換え、キャセイパシフィック航空ビジネスクラスにてクライストチャーチへ。 (機中泊) □機□	
3	クライストチャーチ13:20着⇒ テカポ18:00着 (マウント・ジョン展望台にて星空観測)	クライストチャーチ着後、バスにて星空とターコイズブルーの湖で知られるテカポ湖へ。その後、ホテルにチェックイン。夕食後、○マウント・ジョン展望台での星空観測にご案内します。 【2連泊】(テカポ湖畔泊) 機機夕	
4	テカポ (テカポ湖畔の散策)	午前、●善き羊飼いの教会、○テカポ湖畔の散策をお楽しみください。午後、自由行動。ご希望の方はコーワンズ・ヒルトトラックの散策にご案内します。 (テカポ湖畔泊) 朝昼夕	
5	テカポ08:30発⇒ マウントクック クイーンズタウン16:30着	午前、バスにて園マウントクック国立公園へ。途中、ルピナスが湖畔を彩るミルキーブルーの○ポカキ湖に立ち寄りします。(注2)その後、マウントクックのゲア・ポイントまでのハイキング(約2時間)をお楽しみください。その後、バスにてクイーンズタウンへ向かいます。 【3連泊】(クイーンズタウン泊) 朝昼夕	
6	クイーンズタウン (ミルフォードサウンド)	午前、バスにて園ミルフォードサウンドへ。途中、○ミラーレイクなどフィヨルドランド国立公園の見どころに立ち寄りします。着後、ミルフォードサウンドのフィヨルドクルーズ(昼食付)をお楽しみください。 (クイーンズタウン泊) 朝昼夕	
7	クイーンズタウン (ワカティプ湖遊覧) (展望レストランにて昼食)	ご希望の方は、 見頃 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策へご案内します。午前、クイーンズタウンの町の散策とアーンスロー号にてワカティプ湖遊覧をお楽しみください。昼食は、クイーンズタウンを見下ろす展望レストラン「ストラスフェア・スカイライン」にて。レストランまではスカイラインゴンドラに乗車します。午後、自由行動です。 (クイーンズタウン泊) 朝昼夕	
8	クイーンズタウン10:25発→ クライストチャーチ11:20着 クライストチャーチ14:50発→ 香港21:30着	午前、国内線にてクライストチャーチへ。着後、キャセイパシフィック航空ビジネスクラスにて、香港へ。 (機中泊) 機機機	
9	香港01:50発→ 関西空港06:20着 関西空港10:00発→ 福岡空港11:20着	着後、航空機を乗り換えキャセイパシフィック航空ビジネスクラスにて帰国の途へ。朝、関西空港到着。着後、航空機を乗り換え福岡空港へ。着後、解散。 機□□	

※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチPeach利用の場合です(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。(注1)天候の理由により星空観測がキャンセルとなった場合、室内の代替プログラムにご案内いたします。(注2)花の開花時期はその年の気候に左右されるため、必ずしも「見頃」をご覧いただけるとは限りません。

ご旅行条件とご注意

- 最少催行人員：10名様 ■食事：朝食5回、昼食4回、夕食5回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時1か月以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要
- ニュージーランド入国の際、電子入国許可証(NZeTA)が必要となります。ご自身で取得される場合はNZeTA専用サイト(https://immigration.govt.nz/nzeta)(英語)にアクセスして取得ください。(実費123ニュージーランドドル。クレジットカードが必要となります。)当社で代行取得をご希望の方は申請料金：11,200円、手数料：6,600円(税込み)にて承ります。パスポートのコピー(顔写真の見開きページ)を申込書とともに送ってください。
- 査証用写真：1枚(サイズ：縦4.5cm×横3.5cm、背景は白以外の明るい色) ※眼鏡は外してお振りください。

ご宿泊ホテル

- テカポ湖畔：ペッパーズブルーウォーターリゾート
テカポ湖畔に位置する、自然に囲まれたホテルです。
- クイーンズタウン：ミレニアムホテルクイーンズタウン
クイーンズタウンの中心地にある洗練されたホテル。
- 関西空港近郊(1日目)：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

キャセイパシフィック航空ビジネスクラスでゆく
砂漠の高級キャンプロジに宿泊 美しきアラビアの世界
大砂丘に泊まるオマーンの旅 10日間



オマーンの首都、マスカット



ワヒバ砂漠のサンセット(イメージ)

ツアープランナーより

オマーンは、アラビアンナイトやシンドバットといった、私たちが思い描く「アラビアの世界」が残っている国です。歴史的にも親日家が多く、異文化を体感するには馴染みやすい国でもあります。海の交易で栄えてきた国ですが、国の大半は砂漠でおおわれ、とりわけオマーン東部に位置するワヒバ砂漠(正式名称シャルキーヤ砂漠)は南北に180キロ、東西に80キロにわたる広大な砂漠で、その美しさでも知られています。今回のご旅行では、マスカットやニズワだけでなく砂漠での宿泊を組み込んでおります。ワヒバ砂漠では砂漠の中に位置する高級キャンプロジを確保しました。天候条件に恵まれれば美しい星空や月もご覧いただけます。朝日、夕日、夜空と砂漠から見る光景は印象的な旅の思い出になるでしょう。

ここに注目。旅のポイント 古き良きアラビアの面影を訪ねて

オマーンは紀元前4000年からの古い歴史を誇り、湾岸地域では珍しくペルシャの強い影響下にありました。そのためペルシャ時代からの文化が今も息づいています。1970年にカブース国王即位後、オマーン独自の近代化を推し進めると同時に、伝統衣装の着用を公務員に義務づけるなど、一見相反する改革を同時に行いました。その結果、現在は目覚ましい経済成長をしつつ、色濃く残る古き良きアラビアの魅力が残る魅力ある地です。

アラビアンナイトの世界が残るオールド・マスカット



地区ごとに散策するマスカット

「マスカット」は、アラビア語で「山が海に落ちるところ」という意味を持ち、文字通り、町の背後にある岩山が海にストンと落ち込んでいます。リアス式海岸に発展した町は、入江ごとに、3つの地区に分けられており、異なった顔を持ちます。



スルタン・カブース・グランドモスク(イメージ)



背後に山肌が迫る景観が特徴です

アラビアンナイトの世界が残るマスカットの旧市街

マスカットはオマーンの首都ですが、伝統的なアラビアの建築や美しい港の風情が魅力的です。古代から続く歴史的な建築物や活気ある市場などシンドバットの冒険を思い起こさせます。手工芸品や地元の食材を求め芸術文化に触れたり、楽しさ満載です。



湾岸諸国で最も伝統的な生活を続けているオマーンの人々。男性の大半は伝統衣装ディシュダシュと帽子のクマを着用しています(イメージ)

アラブ風情を楽しむ「マトラ地区」

なんとと言っても散策が楽しいのはマトラ地区の中心部にある、「マトラ・スーク」です。オマーン南部で採れる特産品「乳香」や、成人男性が必ず腰に差している半月刀「ハンジャル」を売る店などオマーンならではの店も並んでおり、いつも賑わっています。



旧市街をそぞろ歩いて、現地の雰囲気を楽しみます

ワヒバ砂漠では高級キャンプロジに宿泊します

オマーン東部のワヒバ砂漠は、さまざまな表情を見せる美しい砂漠です。ここでは4WD車に乗って砂丘ドライブをお楽しみいただけます。宿泊は砂漠内にある、高級キャンプロジ「デザート・ナイト・リゾート」。砂漠の中にありながら、設備はホテルとさほど遜色なく、水回りもしっかりしていますので、快適にお過ごしいただけます。砂漠の中にあり、周囲に光が少ないため、星や月の輝く夜空をお楽しみいただけます(注1)



「デザート・ナイト・リゾート」のレストラン棟(イメージ)

ニズワの要塞は世界遺産です

ニズワには歴史的な価値から世界遺産に登録されている17世紀の壮大な要塞があります。堅固な構造や独特の建築様式は必見。他にはアラビアの雰囲気のある市場や、近郊にある400年以上前からの古い集落などにもご案内します。



ニズワの旧市街と金曜日のモスク

オアシス都市、世界遺産アル・アインも訪問

オマーンとの国境近くにある世界遺産アル・アイン。アラビア語で「泉」を意味し、古くから砂漠を行き交う商人たちの中継地として栄えました。地下水を利用した灌漑システム、青銅器時代の遺跡など、貴重な史跡の数々を訪ねます。



アルジャヒリ城塞

CATHAY PACIFIC 往復キャセイパシフィック航空のビジネスクラスを利用します

今回は往復ともにキャセイパシフィック航空のビジネスクラスを利用します。関西空港から香港を経由してドバイまで全区間ビジネスクラスなので、お身体の負担も少なくなるでしょう。ビジネスクラスは路線ごとに異なる機材となり、

座席も多少異なりますが、人間工学に基づいて設計された快適な座席となっています。食事にも定評があります。空の旅もお楽しみください(機材変更となり、写真の座席とは異なる可能性もございます)。

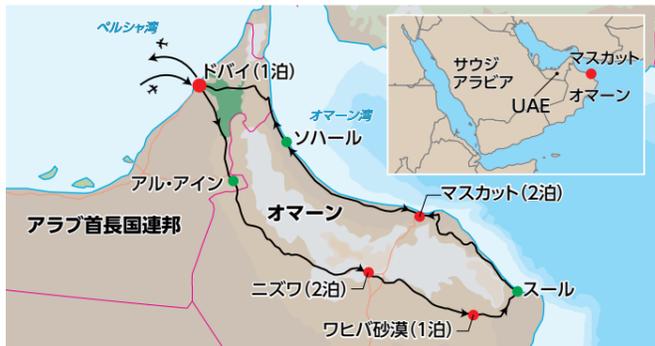


ビジネスクラス座席(イメージ)

ご宿泊ホテル

- ドバイ：ダブルツリー・バイ・ヒルトン・ドバイ・アルジャダフ
- ニズワ：ゴールドデン・チューリップ・ニズワ
- ワヒバ砂漠：デザート・ナイト・リゾート ※シャワーのみの客室となります。
- マスカット：ラディソン・ブリュ・ホテル・マスカット
- 関西空港近郊(1,9日目)：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空(日本国内線：ピーチ Peach)	ツアーコード：ME197Q
集合・日数・出発日	旅行代金
【福岡空港集合・10日間】 2025年 11月4日(火), 11月24日(月)	ビジネスクラス利用 ¥818,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥95,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：関西～香港～ドバイ間に適用	
燃油サーチャージ別途目安：¥47,000：4月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港18:00発 → 関西空港19:15着	夜、福岡空港より関西空港へ。関西空港近郊のホテルにチェックイン。(関西空港近郊泊)	□□□
2	関西空港09:50発 → 香港13:25着 香港17:00発 → ドバイ22:05着	午前、キャセイパシフィック航空ビジネスクラスにて香港へ。着後、航空機を乗り換え、ドバイへ。ドバイ着後、ホテルへ。(ドバイ泊)	□機機
3	ドバイ09:00発 → アル・アイン ニズワ19:00着	午前、アブダビ首長国のオアシスの町アル・アインの観光へご案内します。その後、古代文明を今に伝える回●ヒーロー遺跡へご案内します。午後、国境を越えオマーンに入国し、ニズワへ。	【2連泊】(ニズワ泊) 朝昼夕
4	ニズワ	午前、ニズワ郊外の観光。●ジャブリン城や回●バハラ要塞、築400年以上の家屋が立ち並ぶ○アルハムラ村、回○ファラージ・タリス(灌漑施設)にご案内します。(ニズワ泊)	朝昼夕
5	ニズワ13:00発 → ワヒバ砂漠16:00着	午前、ニズワの観光。●ニズワ・フォート、○ニズワ・スークにご案内します。午後、ワヒバ砂漠へ。着後、四輪駆動車による砂丘ドライブをお楽しみください。また、砂丘からのサンセットもご覧ください。(注1)	【ワヒバ砂漠泊】 朝昼夕
6	ワヒバ砂漠の日の出 ワヒバ砂漠09:30発 → スール マスカット17:30着	早朝、暗闇の中、大砂丘を登りワヒバ砂漠にて日の出をご覧ください。(注1) 朝食後、バスにてスールへ。着後、●ダウ船造船所に立ち寄り。昼食後マスカットへ。途中、異世界のプールとも形容される○ピマ・シンクホールに立ち寄りませ。	【2連泊】(マスカット泊) 朝昼夕
7	マスカット	ご希望の方は、 回 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策へご案内します。終日、マスカットの観光。マスカット新市街ではオマーン最大のモスク●スルタン・カブース・グランド・モスク(注2)にご案内します。さらに、オールド・マスカット地区ではオマーンの伝統工芸を展示する●ペイト・アル・ズベールへ。マスカット・マトラ地区では○マトラ・スークにご案内します。	(マスカット泊) 朝昼夕
8	マスカット09:00発 → ソハール ドバイ23:40発 →	午前、バスにて海のシルクロードの中継地として、また、シンドバッドが船出した町として知られるソハールへ。○スルタン・カブース・モスク(外観)や○ソハール・フォート(外観)をご覧ください。昼食後、国境を越えドバイへ向かいます。夕食後、空港へ向かいます。深夜、ドバイよりキャセイパシフィック航空ビジネスクラスにて香港へ。(機中泊)	朝昼夕
9	香港10:45着 香港16:40発 → 関西空港21:05着	着後、航空機を乗り換えキャセイパシフィック航空ビジネスクラスにて帰国の途へ。夜、関西空港到着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。(関西空港近郊泊)	機□機
10	関西空港10:00発 → 福岡空港11:20着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。関西空港より福岡空港へ。着後、解散。	□□□

※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチPeach利用の場合です(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。(注1)天候によってご覧いただけないこともあります。(注2)地域柄、事前の情報なく、突然、観光施設に入れなくなる場合がございます。その際は代替観光を試みますが、それに伴う返金はございません。予めご了承ください。(注3)地域柄、お食事はほとんどビュッフェ形式のご案内となります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：往路、福岡空港から同行します。復路は添乗員は成田(羽田)または関西空港へ同行するため、香港空港までとなります。■バスポート必要残有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用開：見開き2ページ以上必要 ■オマーン国では、「海外旅行保険」への加入が義務付けられています。

キャセイパシフィック航空ビジネスクラスでゆく ジェフリー・パワの名作ホテルと スリランカ周遊の旅 9日間



世界のビーチホテルのデザインに多大な影響を与えたパワの代表作ジェットウィング・ライトハウス



ツアープランナーより

インド洋に浮かぶ小さな島国スリランカは、豊かな自然と歴史的遺産が調和した国です。スリランカのほぼ中央に位置する、古代遺跡が集まる「文化三角地帯」を中心に5つの世界遺産を訪れます。北の古都アヌラダプラから、ヨーロッパの面影を残す南のゴールまで、スリランカの歴史と文化を感じられる街や史跡を訪れます。さらに、近代建築の巨匠ジェフリー・パワが設計した3つの名作ホテルに宿泊し、彼の建築哲学を体感します。コロンボでは、パワゆかりの建築を巡り、彼の作品にも触れることで、スリランカの魅力を凝縮した旅です。

ここに注目。旅のポイント

世界遺産めぐり

スリランカの原点、古都アヌラダプラ

スリランカ史上最初の都として登場するアヌラダプラ。紀元前5世紀に建造された町は後の仏教伝来によって仏教都市に生まれ変わりました。巨大な仏塔ルワンウェリサーヤや、インド・ブッダガヤ(お釈迦様が悟りを開いた場所)から枝分けされた菩提樹がまつられており、絶えず国内外の巡礼者が訪ね、荘厳な雰囲気漂います。



仏塔がそびえるアヌラダプラ

世界遺産めぐり

スリランカを代表する芸術

密林のなかに200メートル近い巨大な岩山がそびえる、シギリヤ・ロック。シギリヤとはライオンのこと。岩山につけられた階段を上っていくと、入口となる階段を挟んで大きな爪を持つライオンの足が迎えてくれます。こちらは5世紀末にカッサパ王が、頂上に宮殿を築いた場所なのです。その途上では「シギリヤ・レ

シギリヤ・レディ



岩壁に描かれた天女はかつては500以上あったと伝わりますが、風化により現在は18人のおみに

ディ]の愛称で知られるアプサラス(天女)の壁画が待っています。1500年前のものとは思えないほど色彩鮮やかで、表現が豊かなことにも驚かされます。

世界遺産めぐり

西洋建築が残され異国情緒溢れるゴールもご案内します

南部の港町ゴールは14世紀以降、アラビア商人やポルトガル、オランダ、イギリスなど様々な外国勢力によって支配された歴史を持ち、他のスリランカの町とは全く違う雰囲気を漂わせます。旧市街には植民地時代の西洋建築や教会、オランダ東インド会社のエンブレムなどが当時のまま残り、散策が楽しい異国情緒溢れる世界遺産の町です。



巨大な岩山が目の前に。圧巻の姿を見せる世界遺産シギリヤ・ロック。約1000段の階段を上ります(所要時間 片道約1時間。階段は連続ではありません)



インド洋に突き出すようにして築かれた世界遺産ゴールの町。

パワが手を入れ続けた未完の理想郷「ルヌガンガ」

コロンボではパワゆかりの「ナンバー11」、パワのオフィスであった「パラダイス・ロード・ギャラリー・カフェ」を訪ね、さらに旅の後半ではコロンボから60キロ南、パワが休日を過ごした別荘と庭園「ルヌガンガ」にもご案内します。パワはこの地に憩いの場を築く夢を持ち、「理想郷」を完成させるためロンドンへ向かい、学びました。パワが50年の歳月に渡り、

手塩にかけた理想郷には、世界各地から持ち帰ったお気に入りのアートや試作品が飾られています。



パラダイス・ロード・ギャラリー・カフェ

ジェフリー・パワが手掛けたホテルでの滞在

コロンボで生まれたジェフリー・パワは38歳から建築家の道を歩み、スリランカの文化と自然を融合させた、繊細かつダイナミックに構成された空間を次々と生み出しました。オープンエアのホテル・レストランからラグーンの波音を聞きながら食事を楽しむ、カクテルを片手に180度広がるインド洋を眺める、そんな贅沢な時間を演出してくれるのが、自然との調和を意識し、スリランカをこよなく愛した建築家パワの名作ホテルの数々です。

ジェフリー・パワを代表する名建築 ヘリタンス・カンダラマ (ダンブッラ)

パワ建築で唯一のマウンテン・リゾート。自然を遮断した空間を作る西欧建築に対して、パワの建築はアジア的な感性に満ち、自然と調和した空間美が魅力であり、その大胆な発想を具現化した傑作がこのホテルです。岩山を背景に湖を見下ろす立地、そして森の中に建物が包み込まれるように建てられています。ロビーや廊下にも剥き出しの岩がそのまま残され、自然との一体感を目指したパワの代表作に2連泊します。



スリランカのパワのホテルのなかで唯一山と湖に包まれたヘリタンス・カンダラマ

現代リゾート建築の先駆け ジェットウィング・ライトハウス (ゴール)

パワが手掛けた代表的なビーチリゾート。テーマは「怒り、哀しみ、そしてその全てを包み込む慈愛」。打ち寄せる波を人生に例えたパワらしい表現です。ロビーから眺める夕日の美しさが代名詞となっています。開放的なデザインで、海辺ならではの自然の特性を活かすことに重きが置かれ、こだわりを感じます。以降の世界のビーチホテルのデザインに多大な影響を与えたリゾートでの滞在をお楽しみください。



沿岸部のパワ建築の代表作ライトハウス



自然とホテルが見事に溶け込んでいます

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空	ツアーコード：IN195Q
集合・日数・出発日	旅行代金
【福岡空港集合・9日間】 2025年 11月18日(火)	ビジネスクラス利用 ¥675,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥95,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：福岡空港～香港～コロンボ間に適用	
燃油サーチャージ別途目安：¥32,000 / 4月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港14:10発→ 香港17:25着 香港20:05発→ コロンボ23:30着 ネゴンボ	午前、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて香港へ。 着後、航空機を乗り換え、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にてコロンボへ。 着後、ホテルにチェックイン。	(ネゴンボ泊) □機機
2	ネゴンボ09:00発→ アヌラダプラ ダンブッラ18:30着	午前、 アヌラダプラの観光 。●イスラムニヤ精舎、○スリー・マハー菩提樹、○ルワンウェリ・サーヤ大塔へご案内します。その後、ダンブッラへ。 緑に埋もれ自然と一体化したような、ジェフリー・パワ唯一のマウンテンリゾート「ヘリタンス・カンダラマ」に宿泊します。 【2連泊】(ダンブッラ泊) 朝昼夕	
3	ダンブッラ (シギリヤ)	午前、バスにて古代都市シギリヤへ。 着後、ジャングルにそびえる巨大な岩山の シギリヤ・ロック に登ります。中腹では天女 シギリヤ・レディ の プレスコ 画をご覧ください。 午後、早めにホテルへ戻ります。のんびりとお過ごしください。 (ダンブッラ泊) 朝昼夕	
4	ダンブッラ13:00発→ キャンディ 16:00着	午前、 ダンブッラの石窟寺院 を見学します。 その後、バスにてキャンディへ。 夜、 スリランカの伝統舞踊キャンディアンダンス をお楽しみください。 (キャンディ泊) 朝昼夕	
5	キャンディ10:00発→ ピンナワラ ヌワラエリヤ17:30着	午前、シンハラ王朝最後の都、 キャンディの市内観光 では、● 仏歯寺 、○ キャンディマーケット へご案内します。 午後、ピンナワラへ。着後、● 家の孤児院 を見学します。 夕刻、イギリス植民地時代の面影を残すヌワラエリヤ近郊へ。 (ヌワラエリヤ近郊泊) 朝昼夕	
6	ヌワラエリヤ12:00発→ ゴール18:30着	午前、● 紅茶農園 を見学します。 早めの昼食は、 ハイティールランチ をお召し上がりください。 午後、バスにてゴールへ。 ご宿泊は、インド洋に面したジェフリー・パワの晩年の名作「ジェットウィング・ライトハウス」です。 【2連泊】(ゴール泊) 朝昼夕	
7	ゴール	ご希望の方は、 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策 へご案内します。 午前、 ゴールの市内観光 にご案内します。○ ムーン要塞と時計塔 、○ オランダ教会 、○ 灯台 にご案内します。 午後、自由行動。ホテルにてゆっくりとお過ごしください。 (ゴール泊) 朝昼夕	
8	ゴール08:30発→ コロンボ15:00着	午前、 ジェフリー・パワの理想郷「ルヌガンガ」 へ。 ウッドックでは、 ジェフリー・パワが最後に手掛けたホテル「ザ・ブルーウォーター」にてご昼食 をお召し上がりいただけます。 午後、コロンボへ。着後、 パワの住居「No.11」 や パワの建築の代表作「シーマ・マラカヤ寺院」 などへご案内します。 夕食は、 パワのオフィスを改装した「パラダイス・ロード・ギャラリー・カフェ」 にてご用意しました。 夜、コロンボ空港へ。 (機中泊) 朝昼夕	
9	コロンボ00:45発→ 香港08:40着 香港11:05発→ 福岡空港15:20着	深夜、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて香港へ。 香港空港着後、航空機を乗り換え、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて福岡空港へ。 福岡空港到着後、解散。 機□□	

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食7回、夕食7回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。福岡発着でご参加の場合、往路は香港空港にて添乗員と合流し、復路は香港空港にて解散となります。■パスポート必要残存有効期間：入国時6カ月以上 ■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要 ■スリランカ入国の際、電子渡航認証(ETA)取得が義務付けられております。弊社で代行取得することもできます。電子渡航認証ETA代は日本国籍の方は無料(2025年4月現在)となっており、代行取得手数料6,600円(税込)で承ります。(代行取得の際はパスポートの顔写真ページのコピーをお預かりいたします)
※ご自身で取得される場合は、ETA専用サイト(https://eta.gov.lk/slvisa/)にアクセスして取得してください。
※スリランカ査証については非常に流動的であるため、変更が生じる可能性があります。詳細は出発の30日前頃にご案内させていただきます。

ご宿泊ホテル

- ネゴンボ：ジェットウィング・ビーチ
- キャンディ：アールズ・リー・ジェンシー・ホテル
- ニワラエリヤ近郊：ヘリタンス・ティー・ファクトリー

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

地球を歩く旅 ヨーロッパ編

2つのパラドールに宿泊

サンチャゴ巡礼路を歩く旅 12日間



サンチャゴの巡礼路を歩く区間は、基本的に平坦なルートが中心です（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

聖地サンチャゴへ 巡礼路を実際に歩く

9世紀初頭、サンチャゴ・デ・コンポステーラでイエスの12使徒のひとり、ヤコブの墓が発見されると、そこは年間50万人以上の巡礼者が訪れる町となりました。今回は巡礼路上の途中の町に宿泊しながら巡礼路を歩きます（いずれも約30分から約2時間以内）。バスは先回りしておりますが、非常に歩きやすい道ですのでぜひ皆様一緒に歩きましょう。

【巡礼の道を歩く①】
フロミスタ〜ポブラシオン・デ・カンポス
(約3.8km/約1時間30分)

1066年創建のサン・マルティン教会で知られるフロミスタ村から、ウシエサ川に架かる橋を渡り、周辺の麦畑を眺めながらポブラシオン・デ・カンポスへ（高低差はほとんどありません）。



平坦な道が中心となります

【巡礼の道を歩く②】
プエンテ・デ・オルビゴ〜オスピタル・デ・オルビゴ(約1km/約30分)

13世紀に建造された壮麗な「オスピタル・デ・オルビゴ橋」を中心とした歴史的な地域です。中世の騎士伝説が息づく石橋から、かつての宿場町一帯を歴史を感じながら歩みます。



巡礼路の一部として今も現役のオルビゴ橋

【巡礼の道を歩く③】
フォンセバドン〜イラゴ峠
(約2km/約1時間)

標高1,500mに立つ「鉄の十字架(クルス・デ・フェロ)」は巡礼の象徴的なスポットで、巡礼者たちが願いを込めて小石を置いていく神聖な場所です。



1時間程のウォーキングで鉄の十字架に到着します

【巡礼の道を歩く④】
サン・マルティン・ドゥ・レアル〜サモス
(約2km/約1時間)

サン・マルティン・ドゥ・レアルからサモスの町並みと修道院を眼下に眺めながら、7世紀に起源を持ち現在も活動を続ける荘厳なサモスのベネディクト派修道院を目指します（高低差あり）。散策の前半はやや上りの坂道、トンネルを過ぎると平坦な道と下りの坂道。



帆立貝を辿りながら歩きます

【巡礼の道を歩く⑤】
サンタ・マリア・デ・メリデ〜ポエンテ
(約5km/約2時間)

森の中の石橋を渡り、ガリシア地方特有の穀物倉庫(オレオ)を間近で見

ながら、ポエンテへ(高低差ややあり。散策の前半は緩い上り、その後は下りと平坦な道)。

各区間は、高低差や所要時間を十分に考慮して選定しています。中世から続く巡礼者の足跡をたどりながら、美しい風景と歴史的建造物、そして巡礼者との出会いを通じて、心に深く刻まれる特別な時間をお過ごしください。最終日には、もうひとつの巡礼路「ポルトガル人の道」も体験。国境の町トゥイからバレンサ・デ・ミーニョまでの道のり(約2km/約1時間)で、異なる表情の巡礼路をお楽しみいただけます。



巡礼路「ポルトガル人の道(カミーノ・ポルトゲーゼ)」を少し歩きます。スペインとポルトガルの国境を成すミーニョ川を渡ります。



ツアープランナーより

サンチャゴ・デ・コンポステーラ大聖堂へと続く巡礼の道は、遥か昔からの歴史を有し、道として世界遺産に登録されています。その巡礼路の途中には、驚くほど美しい田舎町や人々の心の拠り所となってきた教会があります。通常のコースではバスを利用して主要な街を訪ねることが多いのですが、厳選した区間を歩くことで景色だけではなく、歩く途中で耳にする音や頬を撫でる風や匂い、そして昔の宿場町での伝統料理など、サンチャゴ巡礼路の魅力を五感で感じていただけます。中世以来、多くの巡礼者を迎えてきた伝統と格式を誇るレオンとサンチャゴ・デ・コンポステーラ2か所のパラドールを連泊でご用意しております。宿泊自体も貴重な体験となる、極上のパラドール滞在もお楽しみください。

巡礼路上の重要都市、レオンやブルゴスで歴史・芸術にふれる

スペイン三大ゴシック大聖堂の一つ、ブルゴス大聖堂は3世紀の歳月をかけ造られ「天使の業」と称賛されます。一方、レオン大聖堂はスペインゴシック建築の最高傑作とされ、壁一面に広がるステンドグラスの美しさは感動です。



レオン大聖堂の内部を彩る100枚以上のステンドグラスは必見です

海の幸に恵まれたガリシア州の食にも注目

ガリシア州はリアス式海岸が続く好漁場で、新鮮な魚介類を使った料理が多くあります。タコやホタテなどをよく食し、日本人の味覚にも合います。メリデではタコ料理をご賞味ください。



ガリシア風タコ(イメージ)

ご宿泊ホテル

スペインで2つしかない5ツ星パラドールの両方に連泊

スペインには90以上のパラドールがありますが、5ツ星のパラドールはレオンとサンチャゴ・デ・コンポステーラの2軒のみです。パラドールは近年とても人気が高く、グループで一定数の部屋数を確保するのが難しい状況になってきています。このたびのツアーでは、レオンとサンチャゴの5ツ星パラドールを2連泊で確保しております。

■ レオン：パラドール・デ・レオン(パラドール・サン・マルコス)

元修道院の建物を改装した5ツ星のパラドールです。1515年に建造が始まり、200年かけて建てられた荘厳な建物で、ゴシック様式の建物にルネサンス装飾を施したスペイン独特のプラテレスコ様式が特徴です。2017年から2年をかけて大規模な改修工事も行われ、中世のクラシックな雰囲気とモダンな雰囲気と調和し、快適性も併せ持つパラドールとなりました。



プラテレスコ様式のファサードが美しいレオンのパラドール

■ サンチャゴ・デ・コンポステーラ：パラドール・デ・サンチャゴ・デ・コンポステーラ(カトリック両王のパラドール)

スペイン国内の全パラドールの中でも、屈指の人気を誇るパラドール。サンチャゴ大聖堂のそば、オブラドロ広場に面して建っています。石造りで重厚感があり、豪華に装飾された館内はまさに5ツ星の風格です。



大聖堂のそば、オブラドロ広場に建つサンチャゴのパラドール

- ブルゴス：アバ・ブルゴス
 - ボンフェラーダ：ACホテル・ボンフェラーダ
 - ルーゴ：ユーロスターズ・グラン・ホテル・ルーゴ
 - トゥイ：パラドール・デ・トゥイ
- ※トゥイのパラドールは、ツインベッド部屋数に限りがあり、ダブルベッドの部屋になる可能性がありますので、ご了承ください。
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空（福岡発着日本国内線：ピーチ Peach）
ツアーコード：EU399Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・12日間】 2025年 11月12日(水)	エコノミークラス利用 ¥713,000	ビジネスクラス利用 ¥1,293,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥95,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間：国際線全区間（関空～中東主要都市～マドリッド、ポルト～中東主要都市～関空）

燃油サーチャージ別途目安：¥72,000：4月1日現在

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港18:00発→ 関西空港19:15着 関西空港22:30発→	夜、福岡空港より関西空港へ。 深夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。（機中泊）	〇〇機
2	イスタンブール 05:40着 08:10発→ マドリッド10:55着⇐ ブルゴス16:00着	航空機を乗り換え、マドリッドへ。 着後、ブルゴスへ向かいます。 ブルゴス着後、 画●大聖堂 などをご案内いたします。 (ブルゴス泊) 機屋夕	
3	ブルゴス09:00発⇐ フロミスタ 画 【巡礼の道を歩く①】 ポブラシオン・デ・カンポス⇐ サーグン⇐ レオン17:00着	午前、フロミスタへ。 着後、 巡礼路散策①フロミスタからポブラシオン・デ・カンポスまでの巡礼路を歩きます(約3.8km/約1時間30分)。 その後、サーグンへ。 午後、サーグンの散策。○サン・ティルソ教会をご案内します。 その後、古都レオンへ向かいます。【2連泊】(レオン泊) 朝屋夕	
4	レオン	午前、レオンの市内観光。●聖イシドロ教会、●大聖堂をご案内します。 午後、自由行動。 (レオン泊) 朝〇夕	
5	レオン09:00発⇐ プエンテ・デ・オルビゴ 画 【巡礼の道を歩く②】 オスピタル・デ・オルビゴ⇐ アストルガ⇐ フォンセバドン 画 【巡礼の道を歩く③】 イラゴ峠⇐ ボンフェラーダ17:30着	午前、 巡礼路散策②ローマ時代からのアーチ橋が架かるプエンテ・デ・オルビゴからオスピタル・デ・オルビゴへ巡礼路を歩きます(約1km/約30分)。 その後、巡礼の宿場町として栄えたアストルガへ。着後、奇オカウデイ建築の●司教館や○大聖堂をご案内します。 午後、 巡礼路散策③フォンセバドンから鉄の十字架が立つイラゴ峠へ巡礼路を歩きます(約2km/約1時間)。 夕刻、ボンフェラーダへ。 (ボンフェラーダ泊) 朝屋夕	
6	ボンフェラーダ09:00発⇐ ピリャフランカ⇐ サン・マルティン・ドゥ・レアル 画 【巡礼の道を歩く④】 サモス⇐ ルーゴ16:00着	午前、○ 教しの門のあるピリャフランカ に立ち寄り、巡礼路最大の難所○ セブレイロ峠 を越えサモスへ。 途中、 巡礼路散策④サン・マルティン・ドゥ・レアルからサモスの巡礼路を歩きます(約2km/約1時間)。 午後、ルーゴへ。 (ルーゴ泊) 朝屋夕	
7	ルーゴ09:00発⇐ サンタ・マリア・デ・メリデ 画 【巡礼の道を歩く⑤】 ポエンテ⇐ メリデ⇐ サンチャゴ・デ・コンポステーラ17:00着	午前、 画○ルーゴのローマ城壁 など旧市街を散策します。 その後、サンタ・マリア・デ・メリデへ。 巡礼路散策⑤サンタ・マリア・デ・メリデからポエンテまでの巡礼路を歩きます(約5km/約2時間)。 屋敷はプルベリア(タコの店)が軒を連ねるメリデにて ガリシア風のタコ料理 をご賞味いただけます。 午後、歓喜の丘モンテ・ド・ゴッソに立ち寄りサンチャゴ・デ・コンポステーラへ。 ご宿泊は大聖堂前の広場に面するパラドールです。 【2連泊】(サンチャゴ・デ・コンポステーラ泊) 朝屋夕	
8	サンチャゴ・デ・コンポステーラ	ご希望の方は、 画X街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策 へご案内します。 午前、 画サンチャゴ・デ・コンポステーラの●大聖堂 やオブラロイド広場へご案内いたします。 午後、自由行動。 (サンチャゴ・デ・コンポステーラ泊) 朝〇夕	
9	サンチャゴ・デ・コンポステーラ⇐ パドロン⇐ トゥイ	午前、バスにて「ポルトガル人の道」の巡礼路/パドロンへ。 着後、聖ヤコブの遺骸が流れ着いたといわれるパドロンの観光。 ○ サンティアゴ教会 や聖ヤコブがはじめて説教をおこなった○ カルメンの泉 などへご案内します。 その後、バスにて巡礼路で国境の町であるトゥイへ。 (トゥイ泊) 朝屋夕	
10	トゥイ08:30発 画 バレンサ・デ・ミーニョ⇐ ポルト16:25発→	午前、 トゥイから国境でもあるミーニョ川を徒歩で横断、「ポルトガル人の道」の重要な通過点であるバレンサ・デ・ミーニョまで歩きます(約2km/約1時間)。 午後、ポルトの空港へ。(注1) 航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝屋機	
11	イスタンブール 00:05着 02:15発→ 関西空港18:55着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、関西空港着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。 (関西空港近郊泊) 機機〇	
12	関西空港08:50発→ 福岡空港10:05着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。関西空港より福岡空港へ。 〇〇〇	

※日程表の時刻は、関西空港発着のターキッシュエアラインズの便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチ Peach利用の場合です（2025年3月1日現在のスケジュール）。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注1) 航空会社によっては、ポルト発ではなく、別の空港から出発する可能性もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食7回、夕食8回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：出国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

「きよこの夜」誕生の地でクリスマス・ミサに参加 冬の風物詩を味わう イルミネーション輝くプラハと ザルツブルクの旅 10日間



百塔の町プラハ クリスマスマーケットやイルミネーションなど、この時期ならではの景色をお楽しみください（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

好立地のホテル連泊で楽しむ冬の街歩き

中欧の歴史的な街並みを誇るプラハとザルツブルク。2都市とも、立地抜群のホテルをご用意しました。寒い冬でも、観光地までは徒歩圏内なので、世界遺産の街並みを自分のペースでゆっくりと堪能できます。プラハでは百塔の街並みを、ザルツブルクでは音楽の街の雰囲気、効率よく楽しめます。夕暮れ時には、ホテルに戻って休憩した後、

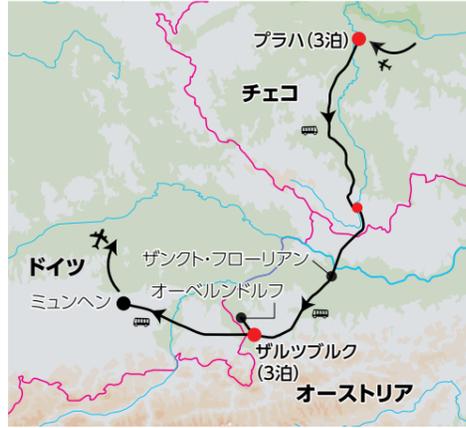
再び街に繰り出して幻想的なライトアップされた街並みを見に行くのもおすすめです。



クリスマスの飾りは見るだけでも楽しいです（イメージ）



ザルツブルクのクリスマスマーケットはホテルから徒歩5分弱



ツアープランナーより

クリスマスシーズンはヨーロッパの街が最も華やか時期。寒さを感じる時期ではありますが、この季節ならではの楽しみ、クリスマスマーケットや夜のイルミネーション、クリスマスミサ、冬の伝統料理などが数多くあります。それらを組み込み、冬の魅力を存分に味わえる内容にいたしました。宿泊は立地にこだわり、それぞれの旧市街中心部に位置するホテルで3連泊。自由時間には気軽に旧市街を散策することができ、クリスマスマーケットにもお好きな時間に足を運び、地元の人々と同じように冬の街の賑わいを堪能できます。絶好の立地を活かした珠玉の2都市での滞在をお楽しみください。



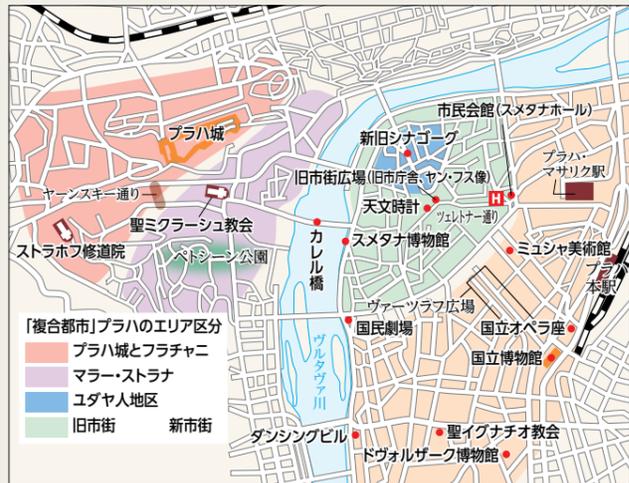
冬の旧市街とクリスマスマーケットを楽しむ好立地なホテルをご用意しました

■ プラハ：グランド・ホテル・ボヘミア

スメタナホールや火薬塔のすぐそばに立ち、旧市街広場やカレル橋など旧市街の散策にとっても便利な立地にあるホテル。立地を生かして自由時間もお楽しみください。旧市街の入口にある場所柄、客室は全体的に手狭となります。



落ち着いた雰囲気のお客室（イメージ）



モーツァルトゆかりのザルツブルク大聖堂で楽しむ パイプオルガンの音色

音楽家モーツァルトが生まれ、幼少期を過ごした町ザルツブルク。中世の面影が残る旧市街にはモーツァルトの生家や洗礼を受けた大聖堂などが点在しています。このたびは、散策だけでなく、毎日正午に演奏される大聖堂でのコンサートにもご案内します。6000本といわれるパイプ

オルガンが奏でる音色をお楽しみください。



ザルツブルク大聖堂内部

「きよこの夜」誕生の地でクリスマスミサに参加

世界中で歌われる「きよこの夜」は1818年にオーベンドルフの教会で誕生しました。クリスマスイブにはここで毎年、クリスマスミサが行われます。この地でおこなわれる200年以上の歴史あるミサに参加して、クリスマスキャロルと一緒に口ずさみながら、歌声を旅の思い出の一つとしてお持ち帰りください。



オーベンドルフの「きよこの夜」誕生の地（イメージ）

プラハではアールヌーボー散歩へご案内

アールヌーボーの巨匠ミュシャを輩出したプラハで、美しい建築の数々を巡ります。代表的な市民会館やミュシャ美術館を訪れ、市民会館内のアールヌーボー装飾が見事なレストランで伝統料理の昼食をご賞味ください。



アールヌーボーの内装が美しい市民会館レストラン

■ ザルツブルク：ラディソン・ブリュ・アルトシュタット

モーツァルトの生家に近く、14世紀の建物の一部を利用した味わいある雰囲気のホテル。旧市街のメインストリートも目の前で、大聖堂にもほど近い、立地抜群のホテルです。



趣あるロビー



■ 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

交響詩の舞台であるヴィシェフラドにも訪問

プラハの春音楽祭で有名な交響詩「わが祖国」の舞台の一つにもなっているヴィシェフラド。ここにあるスメタナやミュシャ、ドヴォルザークといった偉人が眠る墓地や、高台に立つ教会などを訪ねます。



町のシンボルにもなっているヴィシェフラドの教会

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、フィンエアー（福岡発着国内線：ピーチ Peach）
ツアーコード：EE090Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・10日間】 2025年 12月18日(木)	エコノミークラス利用 ¥653,000	ビジネスクラス利用 ¥1,233,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥165,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：【ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空利用の場合】：関空～中東主要都市～プラハ/ミュンヘン～中東主要都市～関空に適用 【フィンエアー利用の場合】：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥72,000：4月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港18:00発 → 関西空港19:15着 関西空港22:30発 →	午後、福岡空港より関西空港へ。 深夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。（機中泊） □□機	
2	イスタンブール05:40着 08:10発 → プラハ09:00着 ◯ (ヴィシェフラド)	航空機を乗り換え、プラハへ。 着後、チェコの人々の心の拠り所となっているヴィシェフラドへ。 ○聖マルティン教会のロトンダ、●聖ペテロ・パウロ教会、そしてスメタナやミュシャ、ドヴォルザークも眠るヴィシェフラド墓地を訪ねます。その後、ホテルへ。 【3連泊(プラハ泊) 朝昼夕	
3	プラハ ◻ (プラハ・アールヌーボー散歩) プラハ本駅、 ミュシャ美術館)	午前、◻プラハの街を華やかに彩るアールヌーボー散歩へご案内。 美しい吹き抜けのホールで知られる○プラハ本駅、●ミュシャ美術館を見学し、市民会館へご案内します。昼食は市民会館内のアールヌーボーの内装が美しいレストランにて、クリスマス時期のプラハの伝統料理、鯉のフライをご用意しました。 午後、自由行動。旧市街広場のクリスマスマーケットなど、プラハのクリスマスをお楽しみください。（プラハ泊） 朝昼□	
4	プラハ (終日自由行動)	ご希望の方は、◻街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩へご案内します。 本日は、終日自由行動です。 夕食は、カフェも通い、今でも地元で愛される「カフェ・ルーブル」にてグヤーシュをご用意しました。（プラハ泊） 朝□夕	
5	プラハ08:30発 ◯ ザンクト・フローリアン修道院 = ザルツブルク17:00着	午前、ブルックナーの眠るザンクト・フローリアンへ。 午後、●ザンクト・フローリアン修道院を見学します。 その後、ザルツブルクへ。 【3連泊(ザルツブルク泊) 朝昼□	
6	ザルツブルク ◻ (モーツァルトの生家、 大聖堂のオルガンコンサート)	午前、徒歩にて◻ザルツブルク旧市街の観光。●モーツァルトの生家や○ミラベル庭園を訪ねます。また、●大聖堂でのオルガンコンサート(注)へご案内します。 午後、自由行動。（ザルツブルク泊） 朝昼夕	
7	ザルツブルク (オーベンドルフの クリスマスミサ16:00頃)	本日は、終日自由行動です。 夕刻、バスにてオーベンドルフへ。「きよこの夜」が生まれた教会でクリスマスミサに参加します。（ザルツブルク泊） 朝□夕	
8	ザルツブルク午前発 ◯ ミュンヘン18:55発 → イスタンブール23:45着	午前、バスにてミュンヘンへ。 夜、航空機にてイスタンブールへ。（機中泊） 朝□機	
9	イスタンブール02:15発 → 関西空港18:55着	着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。 夜、関西空港到着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。（関西空港近郊泊） 機機□	
10	関西空港10:00発 → 福岡空港11:20着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。関西空港より福岡空港へ。 □□□	

※日程表の時刻は関西空港発着のターキッシュエアラインズの便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチ Peach 利用の場合です（2025年4月1日現在のスケジュール）。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注) 宗教的行事などの理由によって、開催できない、または日時が変更する場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート直証未使用欄：2ページ以上必要 ■海外旅行保険に関して：チェコでは滞在中をカバーする海外旅行保険の加入証明書(英文)が必要となります。(治療・傷害・死亡の各項目において3万ユーロ以上の補償があるもの)

多彩な表情のマグレブ世界へ ジブラルタルを越えて モロッコ周遊の旅 13日間



シャウエンに連泊。のんびりと青い町の散策をお楽しみください（イメージ）



ツアープランナーより

南スペインの白い村ミハスから旅をスタートし、アフリカへの玄関口となるアルヘシラスからジブラルタル海峡を渡ります。フェリーで海峡をわたり、モロッコの珠玉の町々を巡る、旅情あふれる旅です。青い町シャウエンや圧巻の大砂丘が広がるサハラ砂漠。中世から続く古都フェズやマラケシュに残る旧市街の喧騒。かつての隊商の往来を思わせるスパイスの香りや行き交う人々。ひとたび、アトラス山脈を越えると景色は一変し、中世の城塞カスバが良い保存状態で残り、かつての中世のイスラム世界の雰囲気が見られることが、この国に多くの旅人を惹きつけている最大の理由です。

ここに注目。旅のポイント

モロッコの青い町シャウエンは連泊して散策を

モロッコで連泊するシャウエンは「青の町」として知られています。メディナ(旧市街)の細い路地に立ち並ぶ家々の壁は青く彩られ、歩いていると、おとぎ話の世界に迷い込んだかのような感じです。半日は自由時間をお取りしています。朝や日中だけでなく夕刻にも町の散策へお出かけください。とくに夕暮れ時はマジックタイムと呼ばれるほど、シャウエンの美しさが際立ちます。

ジブラルタル海峡を渡り、アフリカ大陸にあるスペイン領セウタへ

スペイン・アンダルシア地方のほぼ南端に位置するアルヘシラスからフェリーに乗船。ここに向かう道中からも、天気によければ、ぼんやりとアフリカ大陸を望むことができます。欧州とアフリカを隔てるジブラルタル海峡は、大陸を分かっただけでなく、大西洋から地中海をつないでいます。フェリー乗船からわずか1時間ほどで海峡を渡り、アフリカ大陸のスペイン領セウタに到着します。出港後は英領ジブラルタルの姿と、近づいてくるアフリカ大陸の光景を、ぜひデッ



ヨーロッパとアフリカを分かっジブラルタル海峡。手前の岩山が英領ジブラルタルで、その奥に見えるのがアフリカ大陸

フェズの旧市街を一望するホテルに連泊して散策へ

世界一の迷宮都市と呼ばれるのが、世界遺産のフェズ旧市街。人がやっとすれ違えるほどの細い路地があちこちに延び、積み荷を載せたロバ車や地元の人たちが行き交い活気に溢れています。実際に歩いてみると、その迷路のような町並みに驚かされます。民族衣装、スパイス、真鍮の店や、伝統的な皮なめしの工房、そして美しいイスラム建築の数々に心躍ることでしょう。宿泊するホテルの敷地からはフェズのメディナ(旧市



フェズ旧市街 両脇にはモロッコ風情を感じる店が連なります(イメージ)

街)が一望できます。時間帯によって変わりゆく古都の景色もお楽しみください。



フェズ旧市街の入口、モザイクが美しいプー・ジュールド門



高台からフェズ旧市街を一望するホテル「レ・メリド」に宿泊

アトラス山脈を越えてサハラ砂漠へ

サハラ砂漠までは、モロッコを東西に貫くアトラス山脈を越えます。4000メートル級の山々が連なる風景と迫力ある渓谷のダイナミックな風景、そして緑豊かなオアシスといった車窓から見える風景の変化も楽しめます。このアトラス山脈を越えると景色は一変します。中世の城壁カスバが広がり、中世のイスラム

世界の雰囲気を見ることができ



緑の景色が広がるドライブルート(イメージ)

世界遺産の旧市街を擁する古都 マラケシュには連泊します

サハラ砂漠の西方に位置するマラケシュは11世紀にはムラービト朝、12世紀にはそれに次ぐムワッヒド朝の都になった街でした。いずれもベベルベル人が興した王朝で、マラケシュとは「神の国」を意味します。かつて政治経済の中心として栄えた旧市街は世界文化遺産に登録され、その代名詞といわれるジャマ・エル・フナ広場は空間が世界無形遺産に認定されています。日中は大道芸人が人を集め、観光客がスークに立ち寄る穏やかな印象の広場ですが、

辺りが暗くなるにつれ、どこからともなく屋台が現れて、夜には地元の人々が賑わう活気ある姿へと移り変わっていきます。



ジャマ・エル・フナ広場は夜になると屋台が現れ、人々が集まり出します。名物のオレンジジュースなどお試しください。(イメージ)

サハラ砂漠の快適なキャンプでのひとときを

見渡す限り広がる砂漠のなかに建てられた快適なキャンプに宿泊し、時間帯により刻々と表情を変えるサハラ砂漠をお楽しみいただけます。満点の星空と砂漠から昇る朝日は旅のハイライトのひとつです。



キャラバンが行き交った往時を思わせます(イメージ)

世界遺産のアイト・ベン・ハドゥに宿泊

『アラビアのロレンス』をはじめ数多くの映画の舞台にもなったアイト・ベン・ハドゥでは1泊します。観光客がいない朝晩の静かな時間帯は、本来のカスバの姿をご覧いただける絶好の時間帯です。



朝晩の静寂な時間は滞在者だけの特権です

モロッコの伝統を取り入れた イヴ・サンローラン博物館

2017年にマラケシュにオープンしたイヴ・サンローラン博物館にも立ち寄りませう。ジュエリーや服のコレクションの中には、モロッコの文化や伝統的デザインにインスピレーションを受けたものもあります。



マラケシュのマジョレル庭園内に位置する博物館 ©Fondation Jardin

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ(福岡発着日本国内線：ピーチ Peach) ツアーコード：FN149Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合13日間】 2026年 2月2日(月), 3月23日(月)	エコノミークラス利用 ¥613,000	ビジネスクラス利用 ¥1,193,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥135,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間(関空～イスタンブール～マラガ、マラケシュ～イスタンブール～関空)		
燃油サーチャージ別途目安：¥72,000：4月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港 18:00発 → 関西空港 19:15着 関西空港 22:30発 →	夕刻、福岡空港より関西空港へ。深夜、関西空港より航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール 05:40着 07:55発 → マラガ 10:35着 ミハス アルヘシラス 18:30着	航空機を乗り換え、マラガへ。着後、バスでミハスへ。白い村の散策をお楽しみください。その後、アルヘシラスへ向かいます。(アルヘシラス泊) 機屋夕	
3	アルヘシラス セウタ シャウエン	午前、フェリーでジブラルタル海峡を渡り、スペインの飛び地セウタへ。着後、サン・フェリペ城壁など町を散策。その後、シャウエンへ。【2連泊】(シャウエン泊) 朝屋夕	
4	シャウエン	午前、青い町シャウエンの散策。旧市街(メディナ)を歩きます。午後、自由時間。(シャウエン泊) 朝屋夕	
5	シャウエン 09:00発 → メクネス フェズ 18:00着	午前、バスでメクネスへ。着後、メクネスの見学。午後、フェズへ向かいます。【2連泊】(フェズ泊) 朝屋夕	
6	フェズ	終日、メクネスの観光。メディナ(旧市街)を訪ね、王宮やユダヤ人街メッラハ、革の染色場タンネリ、プー・ジュールド門などへご案内します。(フェズ泊) 朝屋夕	
7	フェズ 07:00発 → エルフード メルズーガ 17:00着	アトラス山脈を超え、エルフードへ。着後、四輪駆動車に乗り換え、メルズーガへ。夕刻、ホテルへ。サハラ砂漠のテントホテルにて美しい夜空をお楽しみください。(注) (メルズーガ泊) 朝屋夕	
8	メルズーガ 08:00発 → エルフード イト・ベン・ハドゥ 18:30着	朝、サハラ砂漠に昇る朝日を観賞。(注) 午前、四輪駆動車でエルフードへ。着後、バスに乗り換え、迫力あるトラダ渓谷にて昼食。午後、カスバ街道を走り、イト・ベン・ハドゥへ。(イト・ベン・ハドゥ泊) 朝屋夕	
9	イト・ベン・ハドゥ 13:00発 → マラケシュ 16:00着	午前、イト・ベン・ハドゥの散策。要塞化された村クサールの散策をお楽しみください。午後、ティシュカ峠を越え、マラケシュへ。【2連泊】(マラケシュ泊) 朝屋夕	
10	マラケシュ	午前、マラケシュの観光。メディナ(旧市街)の中心に位置するスーク、ベン・ユセフ・モスク、ベン・ユセフ・マドラサ、クッパ・バアディンを見学します。午後、マジョレル庭園へご案内します。夕刻、ジャマ・エル・フナ広場を訪ねます。(マラケシュ泊) 朝屋夕	
11	マラケシュ 16:15発 → イスタンブール 23:20着	ご希望の方は、メジナ街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策へご案内します。午前、イヴ・サンローラン博物館を見学します。午後、空港へ向かいます。夕刻、マラケシュより航空機にてイスタンブールへ。(機中泊) 朝屋機	
12	イスタンブール 02:15発 → 関西空港 18:55着	着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。夜、関西空港着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。(関西空港近郊泊) 機機□	
13	関西空港 10:00発 → 福岡空港 11:20着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。関西空港より福岡空港へ。□□□	

※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチ Peach 利用の場合です(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。(注) 星空や夕日、朝日の観賞は自然現象のため、荒天等の場合はご覧いただけません。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食9回、昼食10回、夕食9回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- アルヘシラス：ホテル AC アルヘシラス
- シャウエン：ホテル・パドールまたはタージ・シャウエン
- フェズ：ホテル・レ・メリニド・フェズ
町の高台に位置し、ホテルの敷地からはフェズの旧市街の眺望を楽しむことができます。
- メルズーガ：サハラ・スターズ・キャンプ
サハラ砂漠に建つキャンプ・ホテルです。周囲に広がるサハラ砂漠の絶景をお楽しみください。※シャワーのみの客室となります。
- イト・ベン・ハドゥ：リヤド・マクトーブ・ホテル
世界遺産イト・ベン・ハドゥのカスバから徒歩圏内に位置するホテルです。
- マラケシュ：イヴェルナー・ジュ・ホテル&スパ
- 関西空港近郊：関西エアポート・ワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

紺碧の海と陽光降り注ぐ絶景と美しき町を訪ねて 南イタリアとシチリア島の旅 13日間



ギリシャ劇場から望むエトナ山とイオニア海(イメージ)(タオルミナ)

ここに注目。旅のポイント

南イタリアのリゾート地ソレントに連泊 古代都市ポンペイを訪ねます

アマルフィ海岸への玄関口ともなっているリゾート地ソレントに2連泊し、近郊のポンペイ遺跡へ。ヴェスヴィオ火山の噴火により一夜にして埋もれてしまった町は、当時の姿をそのまま残し、紀元前より都市として栄えていたことが伺い知れます。



美しい海岸線とソレントの町並み(イメージ)



世界遺産ポンペイ遺跡(イメージ)



アルベロベッコ(イメージ)

ツアープランナーより

海に突きだす長靴に例えられるイタリアは、南北で気候が異なり、文化や風景もさまざまです。舞台となる南イタリアは、地中海に囲まれ、陽光が降り注ぐ温暖な気候の地域。作物が育ちやすく、新鮮な魚介類も採れるまさに“食材の宝庫”です。日本人に親しみのあるイタリア料理は南部発祥のものが多く、バラエティ豊かな食を楽しめます。さらに歴史を紐解くと、古くから地中海の要衝として栄え、多くの文明が交差してきた地で、古代遺跡ポンペイやパレルモをはじめ世界遺産の遺跡や町が点在しています。ソレントの2連泊を皮切りに、美しい海岸線や個性豊かな村を訪ねながらイタリアの「かかと」を巡り、そしてシチリア島を目指します。



荘厳な歴史建築が残るシチリア島のパレルモへ

かつて「東西文化の十字路」として栄えた歴史を持つパレルモは、約1000年前にアラブ人が支配した時代に町が形成されました。その後ノルマン人がシチリア王国の都として発展させ、18世紀にバロックの町として生まれ変わります。ノルマン宮殿はアラブとヨーロッパの建築様式が融合した個性的な宮殿で、このたびは宮殿内にあるパラティーナ礼拝堂をご覧ください。



ノルマン宮殿にある荘厳なパラティーナ礼拝堂

タオルミナでは旧市街まで徒歩圏内のホテルに連泊

シチリア島で人気のリゾート地タオルミナ。町の中心のウンベルト通りにはおしゃれなカフェやブティックが立ち並び、そぞろ歩きが楽しい町です。一番の見どころは、人間の英知の結晶であるタオルミナのギリシャ劇場です。紀元前3世紀に、傾斜のある地形を利用して建造されました。紺碧のイオニア海とエトナ山を借景とする劇場からは、古代から変わらない美しい景色を一望できます。ホテルは旧市街から徒歩圏内の便利なホテルを確保しました。



タオルミナの旧市街はコンパクトで歩きやすく散策の楽しい町です

イタリア屈指の景勝地アマルフィ海岸のドライブ

世界遺産アマルフィ海岸の美しさを肌で感じるドライブを組み込みました。全長約40キロ、300以上のカーブが連続する激しい造形と、山地からティレニア海に落ち込むダイナミックな景観は「世界一美しい海岸線」といわれます。高台からアマルフィ海岸の町を一望できるラヴェッロにも立ち寄ります。



風光明媚なアマルフィ海岸と可愛らしい家並み

地元本場の「南イタリア料理」をご賞味ください

海に囲まれ、標高3000メートル級の活火山エトナが聳え、四季があり、太陽に恵まれるシチリア島。この土地の食文化は、まさに地中海のあらゆる文化が融合したものです。このたびは、南イタリアの山海の幸やシチリアの郷土料理をお楽しみいただきます。



パスタ・アッラ・ノルマ(イメージ)



シチリア菓子カンノーロ(イメージ)

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ(日本国内線：ピーチ Peach) ツアーコード：ES462Q	
集合・日数・出発日	旅行代金
【福岡空港集合・13日間】 2025年 11月17日(月) 2026年 3月9日(月)	エコノミークラス利用 ¥713,000 ビジネスクラス利用 ¥1,293,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用期間：全区間(関空～イスタンブール～ナポリ、カタニーヤ～イスタンブール～関空)	
燃油サーチャージ別途目安：¥72,000・4月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港	18:00発 → 関西空港 19:15着 関西空港 22:30発 →	夜、福岡空港より関西空港へ。深夜、関西空港より航空機にて、イスタンブールへ。 (機中泊) □□機
2	イスタンブール05:40着 イスタンブール07:55発 → ナポリ08:15着 □ ポンペイ遺跡 □ ソレント16:00着	着後、航空機を乗り換え、ナポリへ。ナポリ着後、ポンペイへ。世界遺産の古代都市ポンペイ遺跡の見学。その後、ソレントへ移動し、ナポリ湾を一望できる市民公園やサン・フランチェスコ教会などソレントの簡単な散策にご案内します。 【2連泊】(ソレント泊) 機昼夕	
3	ソレント(アマルフィ、ラヴェッロ)	ご希望の方は、 赤丸 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策へご案内します。午前、 青丸 アマルフィ海岸のドライブと、アマルフィの町の散策をお楽しみください。午後、アマルフィ海岸を一望できるラヴェッロに立ち寄り、ソレントに戻ります。 (ソレント泊) 朝昼□	
4	ソレント08:30発 □ マテラ □ アルベロベッコ18:00着	午前、洞窟住居が並ぶ 青丸 マテラへ。昼食後、 赤丸 大聖堂や旧市街の散策にご案内します。その後、 青丸 円錐形の屋根を持つトルリッリで有名なアルベロベッコへ。今日は 青丸 アルベロベッコに宿泊です。 【2連泊】(アルベロベッコ泊) 朝昼夕	
5	アルベロベッコ □ (チステルニーノ)	午前、アルベロベッコを散策します。午後、「イタリアの最も美しい村」に選ばれた白壁が印象的な村チステルニーノへ。 (アルベロベッコ泊) 朝昼□	
6	アルベロベッコ08:30発 □ モラーノ・カラプロ □ シッラ □ ヴィラ・サン・ジョバンニ □ メッシーナ18:30着	午前、小高い丘の町、モラーノ・カラプロの散策にご案内します。午後、美しい海辺の村シッラに立ち寄り、ヴィラ・サン・ジョバンニへ。その後、フェリーでメッシーナ海峡を渡り、シチリア島のメッシーナへ。 (メッシーナ泊) 朝昼夕	
7	メッシーナ08:30発 □ チェファルー □ パレルモ17:00着	午前、メッシーナの散策にご案内します。○ドゥオモ、○オリオン噴水等を見学。その後、バスにてシチリア島北部を走り、「イタリアの最も美しい村」に選ばれたチェファルーに立ち寄り、 青丸 大聖堂を見学。午後、パレルモへ。 【2連泊】(パレルモ泊) 朝昼夕	
8	パレルモ	午前、パレルモの観光。 青丸 パラティーナ礼拝堂、 赤丸 大聖堂にご案内します。午後、 青丸 モンレアレへ。美しい金色に輝くモザイクで有名な 青丸 大聖堂を見学します。 (パレルモ泊) 朝昼□	
9	パレルモ08:30発 □ アグリジェント □ タオルミナ18:00着	午前、アグリジェントに向かいます。 青丸 古代神殿群の谷を見学します。午後、タオルミナへ。 【2連泊】(タオルミナ泊) 朝昼夕	
10	タオルミナ	午前、タオルミナの観光。イオニア海とエトナ山を望む 赤丸 古代ギリシャ劇場や町の散策にご案内します。午後、自由行動。ご希望の方は、公共バスにて美しい眺めを楽しめる村カステルモラーラにご案内します。(実費) (タオルミナ泊) 朝□夕	
11	タオルミナ午後発 □ サヴォカ村 □ カタニーヤ19:25発 → イスタンブール23:50着	午前、自由行動。午後、「イタリアの最も美しい村」に選ばれたサヴォカ村に立ち寄り、カタニーヤへ。夜、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝昼機	
12	イスタンブール02:15発 → 関西空港 18:55着	深夜、航空機を乗り換え帰国の途へ。夜、関西空港に到着。着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。 (関西空港近郊泊) 機機□	
13	関西空港 10:00発 → 福岡空港 11:20着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。関西空港より福岡空港へ。着後、解散。 □□□	

※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチPeach利用の場合です(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食9回、昼食9回、夕食6回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ソレント：ホテル・レジーナ・ソレント
- アルベロベッコ：ホテル・コッレ・デル・ソーレ
- メッシーナ：ロイヤル・パレス・ホテル
- パレルモ：ユーロスターズ・チェントラーレ・パレス
パレルモ大聖堂から徒歩約10分。クアトロ・カンティの近く、パレルモ市内中心部の立地です。
- タオルミナ：スプリング・ホテルまたはエグゼクシブ・パレス・ホテル
いずれも旧市街まで徒歩圏内に位置するホテルです。
- 関西空港近郊 12日目：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンブラザ関西空港

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

地中海に浮かぶ歴史とロマン溢れる2つの島へ 南北キプロス島とマルタ島の旅 11日間



キプロス アフロディーテ生誕の地とされるペトラ・トゥ・ロミウ



マルタのカーニバル(イメージ)

ツアープランナーより

地中海を往来する民族、文化の中継地キプロスと、イスラム教とキリスト教という二大文明の対立の舞台となったマルタ。地中海の興亡の歴史を刻む二つの国で、古代遺跡や世界遺産などの歴史的、文化的な名所がもたらす美しい景観など、見どころをご案内します。キプロス島では島のほぼ中央に位置する首都ニコシアやリマソールに連泊し、ギリシャ神話の神々の出生地である古都パフォスなども訪れます。後半は、16世紀に聖ヨハネ(マルタ)騎士団が移り住んで以来、今なお中世の雰囲気の色濃く残すマルタ島へ。世界遺産の城塞都市ヴァレッタに3連泊し、年に一度の伝統あるお祭り「マルタのカーニバル」をお楽しみいただけます。この時期ならではの街の賑わいを満喫ください。

ここに注目。旅のポイント

南北境界線が走るニコシアの町を訪れます

ニコシアは、16世紀に建てられた円形の城壁を持つ、独立以前からキプロスの首府だった町。城壁に囲まれた旧市街は、中央部に引かれたグリーンラインで南北に2分割されています。

南キプロスはヨーロッパの雰囲気が漂う町ですが、北キプロスはトルコの田舎街のような雰囲気が漂います。南北を行き来することで、そのコントラストをお楽しみください。

中世の面影を残すヴァレッタに3連泊

16世紀に、聖ヨハネ(マルタ)騎士団がオスマン帝国の来襲に備えて築いた要塞都市ヴァレッタ。中世の面影を残す町全体が世界遺産に登録されています。今回はこの町に3連泊。旧市街の入口近くに建つホテルを確保いたしました。アメリカンタイプの快適なホテルでゆっくり滞在をお楽しみください。



様々な文化が交差する分断都市ニコシア。南ニコシア(手前)と北ニコシア(奥)で町の雰囲気が違います



北ニコシアに残るキャラバンサライ(ビュック・ハン)



ベネチアの面影残る北キプロス、「ムスタファ・パシャ・モスク」



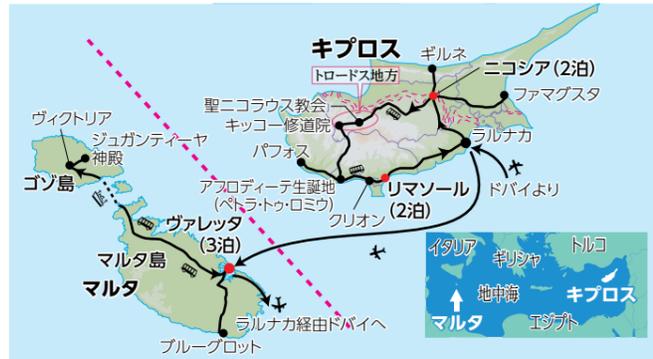
聖ヨハネ騎士団で知られる町ヴァレッタ



ヴァレッタ・聖ヨハネ大聖堂



カラヴァッジョの名画「聖ヨハネの斬首」



マルタ島のもう一つの見どころ 古代文明遺跡が残るゴゾ島を終日観光

マルタ島からフェリーで30分のゴゾ島。マルタ島に次いで2番目に大きいこの島には世界遺産に登録される巨石神殿ジュガンティーヤがあります。エジプトのピラミッドと同時期か、より古い紀元前3600年～3200年頃につく

られたと推定され、数多くの謎が残されたミステリアスな遺跡です。このほか、聖ヨハネ(マルタ)騎士団の戦いの要塞となったヴィクトリアのチタデルやローマ時代から続く塩田ソルトパンなどへ終日かけてご案内します。



世界遺産の巨石神殿ジュガンティーヤ

女神アフロディーテの聖地パフォスも訪ねます

愛と美の女神アフロディーテ(ヴィーナス)はキプロス島西部の海の泡から生まれたとされます。近隣の世界遺産パフォス遺跡には見事なローマ・モザイクも残され、神話の世界へとといざないます。



フランス系のリュジニャン王朝時代に建てられたパフォスの砦



ローマ統治時代の高官の邸宅に敷かれた細かいモザイク

年に一度の伝統ある「マルタのカーニバル」の時期に合わせました

16世紀から受け継がれる、歴史ある祭り「マルタのカーニバル」にご案内します。メイン会場で座席も用意しておりますので、マルタの文化と伝統をごゆっくりお楽しみいただけます。(注2)



16世紀から続く歴史あるお祭り「マルタのカーニバル」(イメージ)

利用予定航空会社：エミレーツ航空(日本国内線：ピーチPeach)	ツアーコード：EV180Q
集合・日数・出発日	旅行代金
【福岡空港集合・11日間】 2026年2月8日(日)	エコノミークラス利用 ¥613,000
	ビジネスクラス利用 ¥1,193,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥85,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：関西空港～ドバイ～ラルナカ/マルタ～ドバイ～関西空港に適用	
燃油サーチャージ別途目安：¥72,000：4月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港18:00発→ 関西空港19:15着 関西空港23:30発→	夜、福岡空港より関西空港へ。 深夜、関西空港より、航空機にてドバイへ。(機中泊)	〇〇機
2	ドバイ05:45着 ドバイ07:35発→ ラルナカ10:05着 ニコシア16:00着	朝、ドバイにて航空機を乗り換えキプロス島のラルナカへ向かいます。 着後、ラルナカの簡単な観光。●聖ラザロ教会などご案内します。 その後、バスにてニコシアへ。【2連泊】(ニコシア泊) 機中泊	
3	ニコシア (北キプロス)	午前、南北キプロスの国境グリーンラインを越えて北キプロスへ。 ●ムスタファ・パシャ・モスク、●オセロの塔、●ギルネ城、●ペラパイス修道院など北キプロスの主な見どころを訪ねます。 夕刻、ニコシアに戻ります。(ニコシア泊) 朝昼夕	
4	ニコシア08:00発 トロードス リマソール16:30着	午前、●トロードス山塊の壁画教会群を見学します。カコペトリア村の●聖ニコラウス教会、●キッコー修道院へご案内します。 その後、●クリオンの古代遺跡に立ち寄り、リマソールへ。 【2連泊】(リマソール泊) 朝昼夕	
5	リマソール	午前、キプロス南岸の遺跡を巡ります。●アフロディーテ神殿、アフロディーテ生誕の地などご案内します。 その後、●パフォス遺跡へ。 午後、●リマソール城を見学します。(リマソール泊) 朝昼夕	
6	リマソール08:30発 ラルナカ11:25発→ マルタ13:15着	午前、ラルナカ空港へ向かいます。 航空機にてマルタ島へ。 着後、ボートに乗って●ブルーグロットへご案内します(注1)。 夕刻、ヴァレッタのホテルへチェックイン。 【3連泊】(ヴァレッタ泊) 朝機中	
7	マルタ (カーニバル)	ご希望の方は、● パフォス 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩へご案内します。 午前、ヴァレッタ旧市街の観光にご案内します。カラヴァッジョの傑作を擁する●大聖堂美術館、●聖ヨハネ大聖堂、●騎士団長の宮殿を見学します。 午後、マルタ島のカーニバルを楽しみます。パレードのメイン会場で座席をご用意しておりますのでごゆっくりとご覧いただけます。(注2)	朝〇〇
8	マルタ (ゴゾ島)	終日、ゴゾ島の観光にご案内します。 フェリーでゴゾ島へ渡り、世界遺産の巨石神殿●ジュガンティーヤ神殿や、マルタ騎士団の戦いの要衝となった●ヴィクトリアのチタデル(大城塞)、ローマ時代から2000年以上続く塩田●ソルトパンを訪れます。(ヴァレッタ泊) 朝昼夕	
9	マルタ14:45発→ (ラルナカ経由)	午前、●考古学博物館へご案内します。 その後、バスにて空港へ。 午後、航空機にてラルナカを経由し、ドバイへ。(機中泊) 朝〇〇機	
10	ドバイ01:00着 ドバイ03:05発→ 関西空港17:05着	着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。 夕刻、関西空港に着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。(関西空港近郊泊) 機中〇	
11	関西空港10:00発→ 福岡空港11:20着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。 関西空港より福岡空港へ。着後、解散。〇〇〇	

※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチPeach利用の場合です(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。(注1)悪天候の際はご案内できない場合がございます。その場合は、別の日にご案内または代替としてハジャーイム神殿へご案内します。(注2)カーニバルのスケジュールは、主催者側の都合により、日付・時間帯の変更が行われた場合は日程の順序を入れ替えてご案内する場合もございます。

ご旅行条件とご注意
 ■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食7回、昼食5回、夕食6回 ■添乗員:福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄:1ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ニコシア：ヒルトン・ニコシア
- リマソール：メディテリアン・ビーチ・ホテル
シービューの客室をご用意しました。
- ヴァレッタ：グランド・ホテル・エクセルシオール
ヴァレッタの旧市街の入口近くに建つアメリカンタイプの快適なホテルです。
- 関西空港近郊(10日目)：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バスツアー付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみ客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

世界遺産の上スワネティ地方に2連泊 コーカサスの至宝 秋色のジョージア周遊の旅 12日間



上スワネティ地方の観光拠点メスティアに連泊します

ここに注目。旅のポイント

5,000メートル級の山岳風景が広がる「軍用道路」をドライブし、カズベキ峰を望むステパンツミンダに宿泊

18世紀頃、帝政ロシアによって建設されたジョージア軍用道路。厳めしい名に反して、ジョージア観光に欠かせない景勝ルートです。5,000メートル級の山脈が展開し、その景色は文豪プーシキンらを魅了しました。最高地点2,395メートルの十字架峠を越え、カズベキ山の麓ステパンツミンダに宿泊します。敷地からカズベキ峰を望むことができる絶景ホテルをご用意しましたので、朝日や夕

日の時間帯にカズベキ峰の眺めをお楽しみください。



ホテルから朝や夕方の時間帯に山々の景色をお楽しみください(イメージ)



秋色のジョージア軍用道路(イメージ)

独特な形状の石の塔が残る 世界遺産の上スワネティ地方へ足を延ばします

ジョージアでスヴェティツホヴェリ大聖堂などとともに、世界遺産に登録されているのが、上スワネティ地方です。外敵からいつでも身を守るために築かれたという籠城用の塔がいくつもそびえ立ち、まるでおとぎ話に出てくるようなユニークな風景に出会えます。さらに最奥にある「ヨーロッパ最後の秘境」とも呼ばれるウシグリ村へ足を延ばします。天候に恵まれれば、標高約5,200メートル、ジョージア国内最高峰のシハラ山を望むことができます。



ヨーロッパ最後の秘境とも呼ばれるウシグリ村



ツアープランナーより

コーカサス山脈の南麓に広がるジョージア。旅先として紹介される機会はあまり多くはありませんが、5000メートル級の山々、それを背景にぼつんと建つ教会の姿、昔ながらの街並みを残す首都トビリシの旧市街と、旅心を誘う風景に溢れています。さらにユニークな食文化に世界無形文化遺産の多声音楽の響きは、きっと耳に残ることでしょう。世界で2番目に古いキリスト教国であり、ワイン発祥の地ともいわれ、歴史、文化ともに奥が深い、魅力の尽きないジョージア。通常、隣国アルメニア、アゼルバイジャンと周遊するコースが多いですが、ジョージアだけでも十分に訪ねる価値があります。このたびは秋色に染まる時期に合わせて、一カ国に絞ってじっくりとご案内します。

昔ながらの街並みがよく保存された トビリシ旧市街を散策

古代からペルシアとトルコの中間地点に位置するため様々な文化が持ち込まれたジョージア。1801年以降、帝政ロシアに編入され、独特の街並みが造られました。多民族が共存するトビリシの旧市街はほどよい大きさのため、徒歩にて見どころをご案内します。石畳にトルコ風の2階部分が突き出た古式ゆかしい家屋が密集しています。また狭い路地にはカフェやレストランが

点在し、お洒落なブティック、民芸品の店などもございます。旅情溢れる街歩きをお楽しみください。



トビリシの旧市街

世界遺産の教会がある古都ムツヘタの歴史地区を散策

紀元前3世紀にジョージア東部を支配した「カルトリ王国」の都が置かれたことによって繁栄した町ムツヘタ。スヴェティツホヴェリ大聖堂はジョージア最古の教会で、フレスコ画は必見です。



今でも多くの人々が礼拝に訪れるスヴェティツホヴェリ大聖堂

国民的画家ピロスマニ作品を鑑賞します

ジョージアの国民的画家、ピロスマニ(1862～1918年)の作品をナショナル・ギャラリーにて鑑賞します。不遇のうちに亡くなりましたが、死後評価が高まりました。加藤登紀子さんの『百万本のバラ』の歌詞のモデルといわれています。



ナショナルギャラリーにてピロスマニ作品を鑑賞

最終宿泊地は黒海の港湾都市バトゥミにて

黒海の港湾都市のバトゥミにて1泊し、旅を締めくくります。トルコの国境にも近いバトゥミは、イスラム教徒の割合が高く、アラビア語の看板が見られるなどジョージアの他の地域とは一味違った雰囲気が漂う港町です。



エキゾチックな港町バトゥミ

ご宿泊ホテル

- ムツヘタ：ホテル・ジーノ・ウェルネス
- ステパンツミンダ：ルームズ・ホテル・カズベキ
ステパンツミンダ(旧名カズベキ)にあるマウンテンリゾートホテル。カズベキ山を臨むお部屋をご用意しました。お天気に恵まれれば部屋やテラスから間近に秀峰カズベキをご覧ください。
- トビリシ：トビリシ・マリオット・ホテル
- クタイシ：ブランド・オペラ・ホテル
- メスティア：ホテル・ポスタ・メスティア
- バトゥミ：ヒルトン・バトゥミ
※いずれのホテルもシャワーのみのお客室となります
- 関西空港近郊(11日目)：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港



ルームズ・ホテル・カズベキからの眺め(イメージ)

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空(日本国内線：ピーチPeach)
ツアーコード：UC034Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・12日間】 2025年 9月25日(木)	エコノミークラス利用 ¥513,000	ビジネスクラス利用 ¥1,093,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間(関空～中東主要都市～トビリシ/バトゥミ～中東主要都市～関空)		
燃油サーチャージ別途目安：¥72,000/4月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港	福岡空港18:00発→関西空港19:15着 関西空港22:25発→	夜、福岡空港より関西空港へ。 深夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) □□機
2	イスタンブール	イスタンブール04:55発→イスタンブール07:00発→トビリシ10:20着 ムツヘタ13:00着	着後、航空機を乗り換え、ジョージアの首都トビリシへ。午後、バスにて古都ムツヘタへ。ムツヘタ郊外の● ジュワリ大聖堂 を見学。その後、ムツヘタ旧市街へ。着後、● スヴェティツホヴェリ大聖堂 及び 旧市街の散策 をお楽しみいただきます。 (ムツヘタ泊) 機昼夕
3	ムツヘタ	ムツヘタ09:00発→アナスリ 十字架峠 ステパンツミンダ15:30着	午前、ムツヘタよりジョージア軍用道路を走り、アナスリへ。 アナスリの要塞教会 を見学します。その後、十字架峠で写真ストップ。更に北上しステパンツミンダへ。 カズベキ峰を望む絶景ホテル に宿泊します。 (ステパンツミンダ泊) 朝昼夕
4	ステパンツミンダ	ステパンツミンダ08:30発→トビリシ14:00着	朝、お天気が良ければホテルより朝日に輝くカズベキ峰の絶景が見られるでしょう。午前、トビリシより ジョージア軍用道路 を南下し、再び十字架峠を越え、トビリシへ。着後、トビリシの市内観光。ピロスマニの作品を多く所蔵する● ナショナル・ギャラリー を見学します。 【2連泊】(トビリシ泊) 朝昼夕
5	トビリシ		ご希望の方は、 旧市街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策 へご案内します。午前、トビリシの市内観光。旧市街を散策し、○ シオニ大聖堂 、○ メテビ教会 、ロープウェイで○ ナリカラ要塞 へ。昼食後、自由行動。ご夕食時、● 世界無形遺産のポリフォニー をお聞きください。 (トビリシ泊) 朝昼夕
6	トビリシ	トビリシ08:30発→ゴリ クタイシ17:30着	午前、バスにてゴリへ。着後、● スターリンの生家 など町の観光にご案内します。その後、● ゲラティ修道院 、● バグラティ修道院 を見学。夕刻、クタイシへ。 (クタイシ泊) 朝昼夕
7	クタイシ	クタイシ08:00発→ズグディディ メスティア17:00着	午前、バスにてズグディディへ。ズグディディにて● ダティアニ宮殿 を見学後、 コーカサス山中のメスティア へ。途中、お天気が良ければ ウシュバ山 (標高4,700m)が見られるでしょう。 【2連泊】(メスティア泊) 朝昼夕
8	メスティア	メスティア09:00発→ウシグリ村	終日、小型車に分乗し、● 上スワネティ地方 とその周辺を観光します。ウシグリ村ではお天気が良ければ ジョージア最高峰のシハラ山 (標高5,201m)が見られるでしょう。 (メスティア泊) 朝昼夕
9	メスティア	メスティア09:00発→バトゥミ18:00着	終日、メスティアよりトルコ国境に近いバトゥミへ。 (バトゥミ泊) 朝昼夕
10	バトゥミ	バトゥミ22:20発→イスタンブール23:30着	午前、ゆっくりとお過ごしください。午後、バトゥミの市内観光。○ オペラハウス 、○ ヨーロッパ広場 などご案内します。深夜、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝昼夕
11	イスタンブール	イスタンブール02:10発→関西空港19:00着	着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。夜、関西空港に着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。 (関西空港近郊泊) 機機□
12	関西空港	関西空港10:00発→福岡空港11:20着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。関西空港より福岡空港へ。着後、解散。 □□□

※日程表の時刻は、関西空港発着のターキッシュエアラインズの便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチPeach利用の場合です(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※ジョージア正教会は宗教行事が重なるとうり入場出来なくなるため、いずれも外観観光予定となっておりますが、入場可能であれば内部もご覧いただけます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食9回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時6 ヶ月以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

伝統料理や伝統音楽も大きな魅力です

各地の食文化が融合した料理も魅力です。スパイスの使い方に特徴があり、日本人の口にも合います。世界無形遺産の多声音楽を聴きながらのお食事のひとつは、忘れられないものとなるでしょう。



ジョージア料理(イメージ)

6夜のオーロラ観測チャンスを楽しむ ロフォーテン諸島とトロムソ ノルウェー北極圏の旅 10日間



ロフォーテン諸島のオーロラ(イメージ) ©Alex Conu - VisitNorway.com



海の背後すぐに険しい岩山がそびえ立ちます(イメージ) ©2005 Terje Rakke Nordic Life

ツアープランナーより

オーロラ観測の地としてノルウェー西岸は、暖流がそばを流れていることから他所と比べて比較的温暖なのが魅力です。またオーロラを目的とする旅ですが、それだけが見どころではなく、日中のプログラムだけでも十分に価値ある旅が楽しめます。ノルウェーはフィヨルドが知られていますが、ロフォーテン諸島ではそれに加え、海上に切り立つ山々が連なる風景が広がります。雪化粧した岩山とカラフルな漁師小屋が一体となった様子は、北欧ならではの冬景色です。景勝ルートをドライブして車窓からめぐる絶景をご覧ください。今シーズンはさらに北上し、北極圏トロムソにも連泊。ツアーを通して6夜のオーロラ観測のチャンスを実現しました。

ここに注目。旅のポイント

ロフォーテン諸島で 冬の絶景ドライブをお楽しみいただけます

険しい山々、深いフィヨルドと海に係留された小さな漁船、愛らしい家々など「まるで絵葉書の中に入っていきようだ」と形容されるほど、美景が展開するロフォーテン諸島。このツアーではヴェステローレン諸島のフィヨルドの眺望を車窓から望む

絶景ルートをドライブしながら、ロフォーテン諸島最大の町スヴォルヴァーへ向かいます。また、スヴォルヴァーを拠点に、海と山が織り成す絶景を眺めながらのドライブをお楽しみいただけます。

ナショナル・ツーリスト・ルートを走りレイネやオーを訪問

スヴォルヴァーからロフォーテン諸島最西端の町オーまでは、「ナショナル・ツーリスト・ルート」をドライブします。同ルートは、ノルウェーの広大で美しい自然にいざなうべく国家プロジェクトとして建造された景勝道路です。なかでもドライブ中に立ち寄るレイネは、絶景が広がる地。モスケネス島の静かな入り江に位置し、氷河の浸食作用によって削られた岩

山がいくつも海からそびえ立つ姿は、「海上のアルプス」と称されます。



かわいらしいレイネの町の散策をお楽しみください(イメージ)



ヘニングスヴァーに足を延ばし、散策をお楽しみいただけます(イメージ) ©Kristin Folsland Olsen - Visitnorway.com

ロフォーテン諸島とトロムソで 6夜のオーロラ観測チャンス

ロフォーテン諸島とトロムソはオーロラの出現率が高いオーロラベルト上にあり、6夜にわたりオーロラ観測のチャンスが待っています。トロムソは北極圏に位置し、寒さが心配されますが、メキシコ暖流の影響で内陸部のように極端に気温が下がる

ことはありません。最も寒い1～2月でも、平均気温はマイナス4度程度と比較的穏やかです。ロフォーテン諸島では、海と山とオーロラが織り成す当地ならではの絶景をお楽しみください。



スヴォルヴァーでは、ホテル周辺からオーロラ観測を試みます(イメージ)



トロムソ連泊でもオーロラ観測のチャンスがあります(イメージ) ©Yngve Olsen Sæbbe - www.nordnorge.com

トロムソに2連泊し、 「北極圏のパリ」の街並みを一望します

トロムソは北極圏で最大の街。街のシンボルは、冬のオーロラをイメージして20世紀に建設された北極教会です。モダンな北欧デザイン建築のこの教会は、ヨーロッパ最大級の北極圏博物館では、北極圏開拓の歴史を学べます。

でストールシュタイネン展望台に向かい、「北極圏のパリ」とも紹介されるトロムソの街並みを一望。世界最北の総合大学・トロムソ大学付属の北極圏博物館では、北極圏開拓の歴史を学べます。



美しい街並みが広がるトロムソ(イメージ)



ステンドグラスが美しい北極教会(イメージ)

トルフィヨルドのクルーズにもご案内します

ロフォーテン諸島の中でも冬のトルフィヨルドの美しさは別格といえます。周囲を600～1100メートルの山々に囲まれ、船から見る景色は非常に迫力があります。岩肌に雪が積もる冬ならではの景色をご覧ください。



トルフィヨルドを船から眺める絶景クルーズ(イメージ)



利用予定航空会社：フィンエア（日本国内線：ピーチ Peach） ツアーコード：EN186Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・10日間】 2026年 2月14日(土)	エコミークラス利用 ¥888,000	ビジネスクラス利用 ¥1,468,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥150,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥76,000/4月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港18:00発 → 関西空港19:15着 関西空港23:25発 →	夜、福岡空港より関西空港へ。 深夜、関西空港より、航空機にてヘルシンキへ。(機中泊)	機中泊
2	ヘルシンキ05:30着 ヘルシンキ09:55発 → トロムソ10:45着 ハシュタ18:30着 (オーロラ観測)	着後、航空機を乗り換え、ノルウェーの北極圏の町トロムソへ。トロムソよりバスにて、ロフォーテン諸島のハシュタへ。夜、オーロラ観測をお楽しみください。(注1)	(ハシュタ泊) 機中夕
3	ハシュタ09:30発 → スヴォルヴァー13:30着 (オーロラ観測)	午前、ハシュタよりバスにて、「世界で最も美しい場所」あるいは「海のアルプス」と称されるロフォーテン諸島の景勝地をドライブしながら、スヴォルヴァーへ向かいます。夜、オーロラ観測をお楽しみください。(注1)	【3連泊】(スヴォルヴァー泊) 朝昼夕
4	スヴォルヴァー (諸島最西端の町オー) (オーロラ観測)	終日、ロフォーテン諸島の観光。ロフォーテン諸島最西のモスケネス島に足を延ばし、美しいフィヨルドをはじめ変化に富む景観が続くレイネ、諸島最西端の町オーを訪ねます。夜、オーロラ観測をお楽しみください。(注1)	(スヴォルヴァー泊) 朝昼夕
5	スヴォルヴァー (トルフィヨルドクルーズ) (オーロラ観測)	午前、トルフィヨルドのクルーズへご案内します。午後、「ロフォーテンのベネチア」と称されるヘニングスヴァーの散策へ。夜、オーロラ観測をお楽しみください。(注1)	(スヴォルヴァー泊) 朝昼夕
6	スヴォルヴァー07:00発 → ハシュタ13:45着 トロムソ16:45着 (オーロラ観測)	朝、バスにてハシュタへ。午後、ハシュタよりフェリーでトロムソへ。(注2) 夜、オーロラ観測をお楽しみください。(注1)	【2連泊】(トロムソ泊) 朝昼夕
7	トロムソ (オーロラ観測)	ご希望の方は、 MAA街の素顔に出会う朝のぷらぷら散策 へご案内します。終日、トロムソの観光。●北極教会や、絶景が広がるストールシュタイネン展望台、●北極圏博物館にご案内します。夜、オーロラ観測をお楽しみください。(注1)	(トロムソ泊) 朝昼夕
8	トロムソ09:10発 → ヘルシンキ12:00着	午前、航空機にてヘルシンキへ。(注2) 着後、バスにてホテルへ向かいます。(ヘルシンキ泊)	機中夕
9	ヘルシンキ17:00発 →	ご出発までゆっくりとお過ごしください。午後、岩盤をくぐりぬいたユニークな●テンペリアウキオ教会を見学し、空港へ。夕刻、航空機にて帰国の途へ。(機中泊)	朝機中
10	関西空港12:50着 関西空港14:55発 → 福岡空港16:15着	午後、関西空港に到着。関西空港着後、航空機にて福岡空港へ。着後、解散。	機中

※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチPeach利用の場合です(2025年3月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。(注1)オーロラは自然現象のため、必ずしもご覧いただけるとは限りません。(注2)船や現地国内線の発着時刻は変更となる場合があります。
※日照時間が短い時期の為、必ずしも写真のイメージ通りにはご覧いただけない場合もございます。何卒お含みおさください。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食7回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3カ月以上 ■バスポート直証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ハシュタ：スカンディック・ハシュタ
- スヴォルヴァー：トーン・ホテル・スヴォルヴァー
港の近くに位置するモダンで快適なホテルです。
- トロムソ：ラディソン・ブリュ・ホテル・トロムソ
- ヘルシンキ：ホテル・マルスキー・パイ・スカンディック

※各地のホテルは、いずれもシャワーのみの客室となります。

こだわりの観光プログラムで楽しむ クフ王のピラミッド貸切見学と エジプト・ナイル川クルーズの旅 11日間

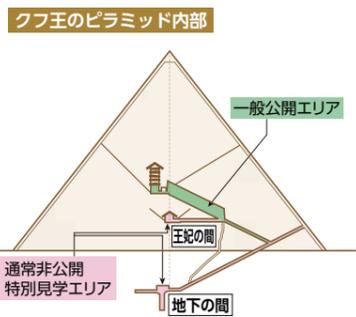


太陽に照らし出され始めたピラミッドを間近で見られる贅沢 (添乗員撮影・イメージ)

ここに注目。旅のポイント

ひと味違うギザの観光。クフ王のピラミッドを人が混雑していない早朝に貸し切り特別見学(注4)

エジプトに現存するピラミッドの中で最大の大きさを誇るクフ王のピラミッド。内部への入場観光は一日300名限定のため常に長蛇の列ですが、今回は特別に貸し切りでご案内します。王の玄室に加え、通常はご覧いただけない「王妃の間」もじっくりとご覧ください。

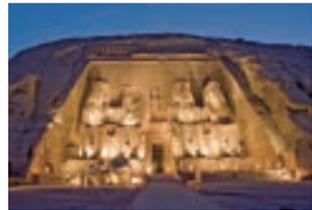


誰もいないクフ王の玄室。貸切観光だからこそ実現できる神秘的な空間

アブシンベルに宿泊。貸切船からの景観と、夜の音と光のショーにもご案内

アスワンから日帰りでアブシンベルを訪問するツアーが多い中、このたびはアブシンベルに宿泊します。宿泊することで日程的なゆとりが生まれ、日中のアブシンベル大神殿、小神殿の観光だけでなく、夜、アブシンベル大神殿を舞台に行われる音と光のショーもご覧いただけます。また、貸切船に乗り、古代エジプトの人々が眺めていたのと同じ視点からアブ

シンベル大神殿をご覧いただくプログラムもご用意しました。(注2)



夜のアブシンベル大神殿を舞台に音と光のショーが開催されます(イメージ)

ナイル川クルーズは高級客船シャトー・ラファイエットを利用

ルクソールからアスワンへは、4泊5日のナイル川クルーズをお楽しみいただけます。乗船するシャトー・ラファイエット号は、数多く運航するナイル川クルーズ船の中でも上位にランクされる客船です。全客室バスタブ付きで快適に過ごしていただける様々な設備も完備。朝日や夕日の時間帯など、ファラオたちが目にしたであろう景色と変わらぬ光景に深い旅情を感じていただけるでしょう。



2024年春に改装を終えたばかりで快適な設備の船です



ツアープランナーより

エジプトの象徴であるギザの三大ピラミッド。このたびはその中でもエジプト最大級の規模を誇るクフ王のピラミッドを貸し切りで内部見学します。ワールドのお客様だけの入場とし、通常は非公開の「王妃の間」を含めじっくりとご覧いただけます。ルクソールからアスワンまでは、エジプト旅情を満喫できる4泊5日のナイル川クルーズへ。下船後にはアブシンベルに宿泊し、貸切船からアブシンベル大神殿の全景をご覧いただき、夜には壮大な音と光のショーをお楽しみいただけます。

ルクソールの参道ウォーク、サッカラのピラミッド入場などこだわりの観光プログラムでご案内

かつてルクソール神殿とカルナック大神殿を結んでいたスフィンクス参道が近年発掘と修復を終えて、数千年ぶりに2つの神殿が結ばれました。このたびは、かつて増水期に神々を迎えるための「オベト祭り」が行われ

た、1200体ものスフィンクスが並びスフィンクス参道ウォーク(一部の区間のみ)にご案内します。また、サッカラでは近年入場観光が可能になった階段ピラミッドや、彩色豊かなメフの墓を入場観光でご案内します。



修復を終え、数千年ぶりに元の姿に戻ったスフィンクス参道



メフの墓に残る見事なレリーフ

7月3日に正式オープン予定の「大エジプト博物館」やヌビア博物館へご案内

7月3日に正式オープン予定と発表された大エジプト博物館。ギザの三大ピラミッドの近くの広大な敷地に建設されたこの博物館では、古代エジプトの至宝が一堂に展示されています。メインホールに入ると、迫力ある巨大なラムセス2世像がお

出迎え。2024年10月以降のプレオープンでも十分見応えがありましたので、正式オープン後は、より期待できます。また、アスワンではヌビア地方独自の神像が展示されるヌビア博物館にご案内します。



メインホールでは巨大なラムセス2世像が迎えてくれます



アスワンでは、エジプトとは異なるヌビアの文化にもふれます © Vyacheslav Argenberg / http://www.vascoplanet.com/

ルクソール西岸では彩色豊かな「ラムセス三世葬祭殿」も訪問

ルクソール西岸の観光では主要な見どころだけでなく、ラムセス三世葬祭殿もご案内します。何より注目したいのが、彩色。今も壁や円柱、天井部分に当時の色彩が残されていて、往時のカラフルな姿がイメージできます。特にエジプシャンブルーの青色は、3000年以上の月日が経っているとは思えないほどの鮮やかさです。



ラムセス三世葬祭殿の列柱に残された豊かな彩りと深く切り刻まれたヒエログリフは圧巻

ご宿泊ホテル

- カイロ：ソネスタ・カイロ・タワー＆カジノ
- ナイル川クルーズ：シャトー・ラファイエット号
- アブシンベル：アザール・ラグーンズ・リゾート・アブシンベル
- ギザ：シュタイゲンベルガー・ピラミッド・カイロ
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターケッシュエアラインズ、エミレーツ航空(福岡発着日本国内線：ピーチ Peach) ツアーコード：FN151Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・11日間】 2025年 12月6日(土) 2026年 1月31日(土)、2月28日(土)	エコノミークラス利用 ¥613,000 <small>(クルーズ4泊デラックススイート約35㎡をご希望される方は、1室あたり¥140,000の追加となります)</small>	ビジネスクラス利用 ¥1,193,000 <small>(クルーズ4泊デラックススイート約35㎡)</small>
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)		
(クルーズ4泊デラックススイート:約35㎡をご希望される方は、1室あたり¥140,000の追加となります)		
ビジネスクラス利用区間：関西空港～中東主要都市～カイロ間往復に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥72,000：4月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港 18:00 発 → 関西空港 19:15 着 関西空港 22:30 発 →	夜、福岡空港より関西空港へ。深夜、関西空港より航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール 05:40 着 07:55 発 → カイロ 09:20 着 ⇐ サッカラ (階段ピラミッド、メフの墓)	航空機を乗り換え、カイロへ。着後、バスにてサッカラへ。世界最古の●階段ピラミッド、市井の暮らしが描かれた●メフの墓を見学します。	(カイロ泊) 機屋夕
3	カイロ朝発 → ルクソール朝着 ⇐ (ルクソール東岸観光：ルクソール神殿、カルナック神殿、スフィンクス参道ウォーク)	朝、航空機にてルクソールへ。(注1) 着後、ルクソール東岸観光へ。●ルクソール神殿、及び●カルナック大神殿へご案内します。スフィンクス参道ウォーク(全長2.7キロに1200体ものスフィンクスが並び、平坦な参道の一部区間のみ)の散歩にもご案内します。その後、クルーズ船に乗船します。2024年に改装されたばかりのシャトー・ラファイエット号をご用意しました。夜、ご希望の方は実費にてルクソール神殿へ。ライトアップされた幻想的な姿をお楽しみください。	【4連泊】(クルーズ船泊) 機屋夕
4	ルクソール ⇐ (ルクソール西岸観光：王家の谷、貴族の墓、ラムセス3世葬祭殿) ルクソール午後発 ⇐	朝、ルクソール西岸の観光。○メムノンの巨像、●ハトシェプスト女王葬祭殿、●王家の谷(●ツタンカーメン王の墓)、●貴族の墓(ラモーゼ)、柱にも美しい彩色が残る西海岸の隠れた見所●ラムセス3世葬祭殿を見学。午後、船はエドフに向けて出航します。	(クルーズ船泊) 朝屋夕
5	エドフ ⇐ (ホルス神殿) コム・オンボ ⇐ (コム・オンボ神殿)	午前、エドフの観光。馬車にて●ホルス神殿へご案内します。午後、プトレマイオス朝時代に建てられた●コム・オンボ神殿を見学。	(クルーズ船泊) 朝屋夕
6	アスワン ⇐ (古代の石切り場、イス神像、ヌビア博物館)	終日、アスワンの観光をお楽しみ下さい。●古代の石切り場、●イス神像、●アスワンハイダム、●ヌビア博物館を訪ねます。ファルカの遊覧もお楽しみください。	(クルーズ船泊) 朝屋夕
7	アスワン 08:00 発 ⇐ アブシンベル 12:00 着 (貸切船からの見学、音と光のショー)	午前、バスにてアブシンベルへ。着後、巨大な●大神殿、●小神殿の見学。また、貸切船に乗り、古代エジプトの人々が眺めていたのと同じ視点から、アブシンベル大神殿をご覧いただけます。(注2) 夜、アブシンベル大神殿の音と光のショーをお楽しみください。	(アブシンベル泊) 朝屋夕
8	アブシンベルまたはアスワン朝発 → カイロ 午前着	午前、航空機にてカイロへ。(注1) 着後、ツタンカーメンの黄金のマスクなど貴重な古代の品々が展示される●エジプト考古学博物館へご案内します。(注3)。	(ギザ泊) 機屋夕
9	ギザ ⇐ (クフ王のピラミッド貸切見学、大エジプト博物館(GEM)) カイロ 20:50 発 →	早朝、3大ピラミッドが聳え立つギザ台地へ。●クフ王のピラミッドの貸切見学です。(注4) 通常はご覧いただけない「王妃の間」を含め、じっくりとご覧ください。その後、3大ピラミッドを遠望出来る写真スポット、○スフィンクス、○河岸神殿へご案内し、●大エジプト博物館(GEM)を見学。夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 朝屋機
10	イスタンブール 00:20 着 イスタンブール 02:15 発 → 関西空港 18:55 着	着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。夜、関西空港着後、各自、関西空港近郊のホテルにチェックイン。	(関西空港近郊泊) 機機□
11	関西空港 10:00 発 → 福岡空港 11:20 着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。関西空港より福岡空港へ。	□□□

※日程表の時刻は、関西空港発着のターケッシュエアラインズを想定したものです。他の便、他の航空会社を利用する場合は、発着空港、時刻、日程が異なります。
※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチ Peach 利用の場合です。(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合は、発着空港および時刻、日程は異なります。
※エジプトの全ての遺跡は政府の指示により公開中止などの措置が突然とられることがあります。その場合、入場料をご返金いたします。
(注1) エジプトの国内線の運航スケジュールは流動的な為、発着時刻は変更となる場合があります。また、8日目はアブシンベルより早朝に陸路でアスワンへ移動し(約3時間)、アスワンより航空機にてカイロへ移動する場合があります。また、国内線のスケジュールによっては、滞在中の観光順序を入れ替えてご案内する場合がありますので、予めご了承ください。
(注2) 悪天候の場合には運航中止となる場合がございます。
(注3) ツタンカーメンの黄金のマスクをはじめとする、エジプト考古学博物館の展示物は、大エジプト博物館に移送される予定です。ツタンカーメンの黄金のマスクが大エジプト博物館に移送された場合、カイロ考古学博物館の見学はせず、大エジプト博物館のみご案内します。
(注4) クフ王のピラミッドの貸切見学は、ピラミッドエリアに観光客が少ない朝の時間帯を予定しておりますが、エジプト政府の要請等により、お昼または夜、又は別の日に変更となる場合があります。その場合、観光順序を入れ替えてご案内します。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食8回、夕食7回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスタブ必要残存有効期間：帰国時のみ以上 ■バスタブ査証未使用欄：2ページ以上必要 ■査証料：25米ドル(現地取得) ■旅行代金は船内チップ(1日あたり15米ドル程度)は含まれておりません。船内でのお支払いとなります。

新世界遺産ウム・アル＝ジマールも訪問

印象ペトラ・ヨルダン南北縦断の旅 11日間



シク（小道）を抜けると忽然と現れるエル・ハズネ（宝物殿）

ここに注目。旅のポイント

ペトラでは遺跡から徒歩圏内のホテルに連泊し、じっくりと遺跡を見学

ペトラは紀元前3世紀に栄えた、ナバテア人の隊商都市。シクと呼ばれる断崖絶壁の細い道を進むと、ナバテア人の独特な技法である岩壁を削って造られた見事なファサードを持つエル・ハズネ（宝物殿）が、忽然と姿を現します。徒歩圏内のホテルに宿泊することによって、午後の自由行動の時間も合わせて、広大な都市遺跡を自身のペースで見学できます。幻想的な「ペト

ラ・バイ・ナイト」にご案内します。



幻想的に浮かび上がる「ペトラ・バイ・ナイト」も徒歩での訪問が可能です



ペトラでは遺跡まで徒歩圏内のホテルに宿泊

ペトラ遺跡のゲートはここです。ペトラ・ゲスト・ハウス・ホテル

ツアープランナーより

ヨルダンには、古代遺跡の数々、世界で最も低所にある塩湖・死海や自然が築いた造形美が見られる広大な砂漠ワディ・ラム、聖書ゆかりの地など多彩な魅力がぎっしりと詰まっています。近年、人気を集めるオスマン時代の都市の魅力を今に伝える世界遺産サルト、及び5～8世紀の都市遺跡、世界遺産ウム・アル＝ジマールへも足を伸ばします。また、世界屈指の古代都市遺跡ペトラの宿泊では、遺跡まで徒歩圏内のホテルを確保し、お客様ご自身のペースで自由に訪ねられるようにしました。ワディ・ラムでもテント型ホテルに宿泊。夜空の観賞をお楽しみいただけるようにするなど、見どころにより印象深くアプローチできる宿泊施設を選びました。ひと味違うヨルダンの旅をお楽しみください。



『アラビアのロレンス』の世界 ワディ・ラムでは、砂漠での特別な滞在

死海からペトラの南方に広がるワディ・ラム砂漠へは、ナバテア人が香料やスパイスを運んだ「王の道」を駆けていきます。『アラビアのロレンス』のロケ地であり、映画に登場した、風雨が造り上げた壮大な大地の芸術が目の前に現れます。そし



文化・自然とも高く評価され、複合遺産に登録されるワディ・ラム(イメージ)

て、砂漠の真っ只中でラグジュアリーなガラス製のパノラミックテントに宿泊。12月8日発はふたご座流星群、1月14日発は新月近くに合わせツアーを設定し、ワディ・ラムの異名である「月の谷」や夜空をお楽しみいただけます。



パブル・テント型の客室に宿泊し、ワディ・ラムの夜空を眺めながらおつろぎいただけます(イメージ)

世界遺産の古都サルトを訪ねます

エルサレムに続く街道沿いに位置し、19世紀に貿易の中心地となり発展。オスマン帝国時代の面影を伝える山吹色の石造りの伝統的な建物が建ち並び、古都風情を感じさせます。地元のベッドウィン、シリアやレバノンの商人、キリスト教の宣教師など多様な人々が暮らし、民族や宗教の違いを超えて共生していた歴史から、2021年に「寛

容と都市的ホスピタリティの場所」として世界遺産に登録されました。今訪ねたいスポットです。



山吹色の石造りの家々が軒を連ねます

古代ローマの栄華を今に伝えるジェラシュ遺跡

「中東のポンペイ」とも呼ばれる世界遺産ジェラシュ。古代ローマの植民地として栄えましたが、大地震により崩壊しました。砂に呑み込まれたために保存状態がよく、当時の姿をよく残しています。



泉の神であるニンフを記った神殿跡

中東屈指のモザイク画が残る世界遺産ウム・アル・ラサス

ローマ時代後期に発展し、3世紀末から9世紀にかけて繁栄を続けた古代の城塞都市。旧約・新約聖書に出てくるヨルダン川周辺の27もの都市が描かれた、聖ステファノス教会のモザイク画は必見です。



聖ステファノス教会のモザイク画

死海では浮遊体験をご体験ください

ヨルダンを訪ねたなら見逃したくない名所のひとつ、塩湖の死海。海水の10倍もの塩分濃度があり、浮力が強いことからぶかぶかと浮遊体験が楽しめます。体の力を抜くのがコツ。ぜひお試しください。



死海での浮遊体験(イメージ)

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空（日本国内線：ピーチ Peach）
ツアーコード：ME203Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・11日間】 2025年 12月8日(月) 2026年 1月14日(水)	エコノミークラス利用 ¥543,000	ビジネスクラス利用 ¥1,123,000
12月8日(月)発:ふたご座流星群に合わせました。 1月14日(水)発:新月に合わせました (お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥75,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間: 全区間に適用 (関空～中東主要都市～アンマン間往復)		
燃油サーチャージ別途目安: ¥72,000 / 4月1日現在		

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港18:00発 → 関西空港19:15着 関西空港22:30発 →	夜、福岡空港より関西空港へ。深夜、関西空港より航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) □□機	
2	イスタンブール05:40着 イスタンブール08:10発 → アンマン11:00着 □ イルビッド15:00着	航空機を乗り換え、アンマンへ。 アンマン着後、イルビッドへ。着後、ごゆっくりお過ごしください。 【2連泊】(イルビッド泊) 機屋夕	
3	イルビッド □ (世界遺産ウム・アル＝ジマール、ウム・カイス遺跡)	午前、 ■ウム・アル＝ジマール へ。1～8世紀の遺跡が並ぶ都市遺跡をご覧ください。 午後、ヨルダン川東岸地区にある、 ウム・カイス を見学。 (イルビッド泊) 朝屋夕	
4	イルビッド09:00発 □ ジェラシュ □ アンマン14:00着	午前、バスにてジェラシュへ。着後、古代ローマ遺跡としては世界屈指の保存状態の良さを誇る ●ジェラシュ遺跡 の見学。 午後、アンマンへ。 ○城塞 などアンマン近郊の見所を簡単に訪ねます。 (アンマン泊) 朝屋夕	
5	アンマン09:00発 □ サルト □ 死海13:00着	ご希望の方は、 ■街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 へご案内します。 午前、 ■サルト へ。オスマントルコ時代の面影が残る町並みをご案内します。 午後、 死海 に到着。 死海の浮遊体験 をお楽しみください。 (死海沿岸スウェイメ泊) 朝屋夕	
6	死海09:30発 □ (マダバ) □ ワディ・ラム16:30着	午前、マダバの ●聖ジョージ教会 を訪ね、 ワディ・ラム へ。ご宿泊は居ながらにして大自然を満喫できる パブルテント型のホテル です。 夜、人工の明かりが少ないホテル周辺で夜空をお楽しみください。 (ワディ・ラム:パブルテント型ホテル泊) 朝屋夕	
7	世界遺産ワディ・ラム □ ワディ・ラム14:00発 □ アンマン16:25発 → イスタンブール19:50着 ペトラ16:00着 (リトル・ペトラ)	午前、「アラビアのロレンス」の舞台である ■ワディ・ラム の観光。4輪駆動車にて砂漠と奇岩の壮大な景観をお楽しみいただけます。 午後、 ペトラ へ。着後、 リトル・ペトラ にご案内します。その後、ホテルへ。ご宿泊は 世界遺産ペトラ遺跡まで徒歩圏 のホテルです。 【2連泊】(ペトラ:ペトラゲストハウス泊) 朝屋夕	
8	世界遺産ペトラ (幻想的なペトラ・バイ・ナイト)	終日、 ■ペトラ遺跡 の観光。入口から シク と呼ばれる隘路を歩き、 エル・ハズネ(宝物殿) 、ローマ円形劇場、王家の墓、凱旋門を見学します。 昼食後、自由行動。 遺跡まで徒歩圏 のホテルを確保しておりますので、ご自身のペースでゆっくりと散歩や写真撮影などお楽しみ下さい。ご希望の方はエド・デルまでご案内します。 夕食後、 エル・ハズネ が幻想的にライトアップされる「 ペトラ・バイ・ナイト 」へご案内します。 (ペトラ:ペトラゲストハウス泊) 朝屋夕	
9	ペトラ08:00発 □ (世界遺産ウム・アル＝ラサス) □ アンマン16:25発 → イスタンブール19:50着	午前、バスにてアンマンの空港へ。途中、ローマ時代のモザイク画が残る ■ウム・アル＝ラサス を訪ねます。 夕刻、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝屋機	
10	イスタンブール02:15発 → 関西空港18:55着	深夜、航空機を乗り換え帰国の途へ。 夜、関西空港に到着。着後、各自関西空港近郊のホテルにてチェックイン。 (関西空港近郊泊) 機機□	
11	関西空港10:00発 → 福岡空港11:20着	各自ホテルチェックアウト後、関西空港へ。 関西空港より福岡空港へ。着後、解散。 □□□	

※日程表の時刻は、関西空港発着のターキッシュエアラインズを想定したものです。他の航空会社を利用する場合は、発着空港、時刻、日程が異なります。
※福岡空港、関西空港の往復はピーチPeach利用の場合です(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注) 星空や月の観賞は、天候等によりご覧いただけない場合もございます。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人数:10名様 ■食事:朝食7回、昼食8回、夕食7回 ■添乗員:福岡空港ご出発時から関西空港到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:入国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄:見開き2ページ以上必要 ■ヨルダンの査証は現地取得となります。(4月1日現在無料)

ご宿泊ホテル

- イルビッド: セブン・デイズ・ホテル ※シャワーのみの客室となります。
- アンマン: インターコンチネンタル・アンマン アンマンを代表する高級ホテルの一つです。
- 死海沿岸スウェイメ: デッド・シー・スパ・リゾート
- ワディ・ラム: サンシティ・キャンプ 荒涼たる美しさを誇るワディ・ラム内に建つホテル。お部屋から星空や外の景色を満喫出来る、設備の整ったパブルテント型の客室をご用意しました。 ※シャワーのみの客室となります。
- ペトラ: ペトラ・ゲスト・ハウス・ホテル ペトラ遺跡まで至近の距離にあるホテル。名物のケイブ・バー(ナバテア時代からの洞窟を改装したバー・レストラン)もお楽しみ下さい。
- 関西空港近郊(10日目): 関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バス付付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

パイネ国立公園内のホテルに3連泊 ウシュアイアも訪れる 雄峰フィッツロイと パタゴニア大自然の旅 14日間



朝日を浴びてオレンジ色に染まる雄峰フィッツロイ (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

パイネ国立公園に3連泊。 園内を2日間に分けてじっくりと観光します

標高3,050mの最高峰パイネ・グランデを筆頭に、パイネの角(2,600m)、アルミランテ・ニエト山(2,668m)の急峻な山容がひしめく絶景は、まるで自然が創り出したバベルの塔のようです。滞在中は3本の塔がそそり立つように聳えるトール・パイネ(2,600～2,850m)を望む絶景ポイント、アスール湖へご案内します。広大な国立公園だからこそ、

3連泊して2日間に分けて観光をお楽しみいただけます。



アマルガ湖よりトール・パイネ(パイネの塔)を望む(イメージ)



パイネ国立公園内に3連泊し、1日はハイキングにご案内します(イメージ)



野生動物と出会うビーグル水道クルーズへ

ツアープランナーより

南米大陸の南端部、アルゼンチンとチリにまたがるパタゴニアは、別名「風の大地」と呼ばれ、激しい偏西風が吹き荒れます。灌木や草すらまばらな荒野が広がる景色は、まさに地の果てといえます。アルゼンチン側では、ペリトモレノ氷河への拠点となるカラファテ、雄峰フィッツロイが聳えるエル・チャルテンでの連泊に加えて、南米最南端のウシュアイアへも足を伸ばします。また、チリ側ではパイネ国立公園内に位置するオステリア・ペオエに3連泊し、氷河湖や奇峰群などパタゴニアの雄大な景色を2日に分けてご堪能いただけます。連泊中心のゆとりある行程なので、ハイキングなど天候に合わせて柔軟にご案内が可能です。天候にもよりますが、パイネのホテルの敷地内からの朝日や夕日に照らされる山々は国立公園近くに宿泊しなければ見ることができない絶景ですので、ご期待ください。人生で一度しか行けないかもしれない辺境の地だからこそ、見どころをじっくりと巡っていただく行程としました。

世界有数の青さを誇る南パタゴニア氷原

チリとアルゼンチンにまたがる南パタゴニア氷原は、南極やグリーンランドに次ぐ規模の氷河地帯です。アンデス山脈を水源とする50近くの氷河が流れ込み形成された氷河群の景色は圧巻。なかでも有名なペリトモレノ氷河は、気泡も少なく透

明度も高いため、透き通るようなブルーの輝きを放ちます。今も前進を続ける氷河の間近まで迫るクルーズ、運が良ければ氷河崩落の劇的な瞬間を目の当たりにできる展望台と角度を変えてお楽しみいただけます。



展望台で約2時間、クルーズ船で約1時間、計約3時間お取りしています(イメージ)

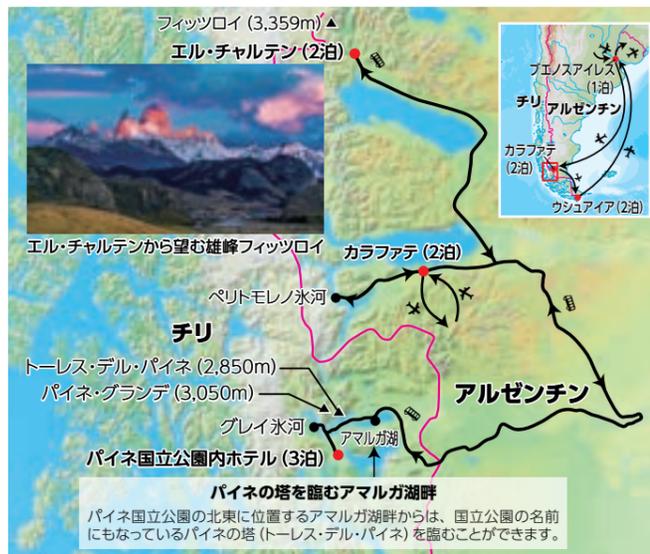
パイネ国立公園内の「オステリア・ペオエ」に3連泊

パイネ・グランデやクエルノスに囲まれたペオエ湖に浮かぶ小島に建ち、ホテルからは時間帯によって移ろいゆく絶景をご覧いただけます。特に朝日や夕日に照らされる山々は是非

ご覧いただきたいものです(天候によります)。お部屋はシャワーのみで至って簡素ですが、敷地から眺める大自然が何よりのご馳走です。



ホテル敷地から目の前に広がる絶景



ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食10回、昼食10回、夕食10回 ■添乗員:羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄:見開き2ページを含む4ページ以上

世界中のクライマーの憧れ、 フィッツロイ麓のエル・チャルテン村にも連泊します

広大なパンパ(草原)のなかに忽然と現れる標高3,405メートルの岩峰フィッツロイ。山麓のエル・チャルテンの村からは、その堂々たる秀峰を眺めることができます。特に朝日が当たる姿は神々しく、旅行者たちを魅了します。日帰りで訪れることも多いですが、名峰が朝日に染まる姿(天候によります)をご覧いただきたく連泊でご案内します。ツアーでは、体力に合わせて無理なく楽しんでいただけるよう、2つのハイキン

グコースをご用意しました(村〜カプリ湖まで往復約8キロ、所要時間約4時間半。または村〜コンドル展望台往復約2キロ、所要約1時間半)。



フィッツロイの麓にあるエル・チャルテン村に2連泊(イメージ)

南米大陸最南端 アンデスが海に写り込む町 ウシュアイアへ

南極への発着地としても知られるウシュアイア。大陸最南端、最果てのロマンあふれる地に連泊し、世界の果て鉄道の乗車、フエゴ半島のドライブなどをご案内します。



アラスカから続くパン・アメリカンハイウェイの終着点

利用予定航空会社:ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、アエロメヒコ航空、カタール航空、ルフトハンザグループ、エールフランスグループ、ITAエアウェイズ、デルタ航空、ユナイテッド航空、日本航空、アメリカン航空、ラタム航空

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合14日間】 2026年 1月15日(木)、 2月16日(月)、3月2日(月)	エコノミークラス利用 ¥1,435,000	ビジネスクラス利用 ¥2,185,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥250,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間:日本発着の国際線区間に適用(羽田または成田〜ブエノスアイレス間) *フィンエアー利用の場合には、日本発着の国際線区間にも適用となります。		
燃油サーチャージ別途目安:¥99,000:4月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京 片道 …… ¥5,000	但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。
	福岡・札幌〜東京 片道 …… ¥10,000	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港22:05発	深夜、羽田空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:55着 イスタンブール10:05発 ブエノスアイレス22:25着	航空機を乗り換え、サンパウロ経由にてブエノスアイレスへ。	(ブエノスアイレス泊) 機機機
3	ブエノスアイレス11:55発 カラファテ15:15着 パイネ国立公園21:00着	航空機にてカラファテへ。(注)着後、バスにてパイネ国立公園へ。	【3連泊】(パイネ国立公園泊) 朝昼夕
4	パイネ国立公園	2日間に分け、パイネ国立公園をじっくりと観光します。午前、氷河湖を美しく流れ落ちる○グランデの滝や、パイネ鋭峰群を眼前に眺めるノルデンスコールド湖へのハイキングへ。午後、グレイ湖畔のハイキングをお楽しみください。	(パイネ国立公園泊) 朝昼夕
5	パイネ国立公園	引き続き、パイネ国立公園の観光。トール・デル・パイネ(パイネの塔)の雄姿を遠望することができ、野生動物との遭遇のチャンスも多い北東部の○アスール湖や○アマールガ湖などにご案内します。	(パイネ国立公園泊) 朝昼夕
6	パイネ国立公園07:30発 エル・チャルテン18:30着	朝、バスにて草原地帯パンパを走り、遠くにアンデス南端の山々を遠望しながら、エル・チャルテンへ。	【2連泊】(エル・チャルテン泊) 朝昼夕
7	エル・チャルテン (フィッツロイ展望ハイキング)	雄峰フィッツロイを展望するハイキングへ。村からカプリ湖へと至るハイキングへご案内します。(脚力に自信のない方は、コンドル展望台へのミニハイキングも可能です。)	(エル・チャルテン泊) 朝昼夕
8	エル・チャルテン09:00発 カラファテ13:00着	午前、バスにてカラファテへ。着後、昼食ならびに●氷河ミュージアムへご案内します。	【2連泊】(カラファテ泊) 朝昼夕
9	カラファテ (氷河湖クルーズ)	終日、●ペリトモレノ氷河を訪れます。午前は氷河正面の展望台から、午後は遊覧船に乗り氷河湖クルーズをお楽しみいただきます。夕食は、アルゼンチンの名物料理アサードをご用意しました。	(カラファテ泊) 朝昼夕
10	カラファテ16:05発 ウシュアイア17:25着	午前、自由行動。午後、航空機にてウシュアイアへ。(注)夕食はキングクラブをご用意しました。	【2連泊】(ウシュアイア泊) 朝昼夕
11	ウシュアイア	終日、ティエラ・デル・フエゴ公園の観光。ビーグル水道を望むエンセナーダ湾などご案内します。世界の果て鉄道乗車やビーグル水道クルーズもお楽しみください。	(ウシュアイア泊) 朝昼夕
12	ウシュアイア08:20発 ブエノスアイレス11:50着	午前、航空機にてサンパウロを経由し、ブエノスアイレスへ。着後、市内観光へ。○カミニート通り、●レコレータ墓地、○大統領官邸や○5月広場などへご案内します。	(機中泊) 朝昼夕
13	ブエノスアイレス23:55発	深夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 機機機
14	イスタンブール02:35発 羽田空港19:45着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、羽田空港に到着後、解散。	機機機

※日程表の時刻は、羽田空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。他航空会社を利用の場合、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注)南米間の航空機のスケジュールは変更となる場合があります。

ご宿泊ホテル

- ブエノスアイレス:インターコンチネンタル・ブエノスアイレス
- パイネ国立公園:オステリア・ペオエ
国立公園内、クエルノス・デル・パイネの目前、ペオエ湖に建つ簡素なホテル。お部屋もいたって簡素ですが、絶景を望む立地が特徴です。
- エル・チャルテン:オテル・ラス・ビエドラス・デ・パタゴニア(3/2発)、チャルテン・スイーツ(3/2発以外)
- カラファテ:セレナ ホテル&スイーツ
アルヘンティーン湖畔に建つホテルです。レイクビューのお部屋をご用意しました。
- ウシュアイア:ラス・アジャス・リゾート

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

ホテル アンナプルナ・ビューで3連泊 高級ホテルで優雅に楽しむ エベレストフライトの旅 8日間

ヒマラヤの絶景と



「ホテル アンナプルナ・ビュー」のテラスより望むヒマラヤの大パノラマ (イメージ)

ツアープランナーより

客室バルコニーから眼前にマチャプチャレ(6,993m)の優美な姿、これをとり囲むアンナプルナ山群(最高8,091m)、西にはダウラギリ峰(8,167m)、そして東にはあのマナスル峰(8,163m)と世界にわずか14座しか存在しない8,000m級の高峰のうちの3座を居ながらにして一望。まさに「世界を代表する絶景ホテル」のひとつとして誕生したのが、「ホテル アンナプルナ・ビュー」です。山を望む絶好のシーズンに連泊し、客室からはもちろん、ロビーや屋上テラス、レストランなどからヒマラヤの絶景を存分にお楽しみいただけます。また、憧れのエベレストへの遊覧飛行や、世界遺産の古都バクタブルの散策など、充実のプログラムでネパールの魅力をご満喫ください。

ご宿泊ホテル ヒマラヤの名峰を望む絶景ホテル 「ホテル アンナプルナ・ビュー」に3連泊

マナスルやダウラギリの8,000m峰を一望できる絶好の地に建つ「ホテル アンナプルナ・ビュー」。ヒマラヤの山容が最も美しく映える好適シーズンにご案内します。ホテルのお部屋(デラックスルーム)は43㎡と広々とし、ヒマラヤを望む大きなテラスやバスタブも備えた快適な造りです。湯船でくつろぎながらヒマラヤを眺める贅沢なひとときをお楽しみください。ホテルのテラスからの朝のヒマラヤの景色もハイライトのひとつ。だんだんと空が白み、アンナプルナの高峰に頂上から光が当たってゆく景色は幻想的です。



デラックスルーム(24室) 43㎡ (眺望テラス付き) デラックスルーム 客室からも山並みを一望



晴れた日は絶景テラスで朝食を ヒマラヤを染める朝日は神々しい美しさ



アンナプルナⅢ
Annapurna III
↓ 7,555m

マチャプチャレ Machhapuchhre 6,993m
マチャプチャレ=「魚の尾」の意。
この山はシヴァ神に関連する特に神聖な山として
地元住民によって崇敬されており、
登山が禁止されている。

ホテル アンナプルナ・ビュー

ここに注目。旅のポイント

様々な角度からヒマラヤの眺望を満喫します

ホテルからワールドおおすすめの軽ハイキングにもご案内いたします。サランコットから西へ延びる稜線を歩くノーダラの丘へハイキング。ほぼ平坦なルートを90分ほど歩けば、正面にアンナプルナサウス(7,219m)、右の

マチャプチャレ峰(6,993m)の絶景が広がります。終日自由行動の日には、2022年10月にグランドオープンしたアンナプルナ・ロープウェイと無料シャトルを利用し、ペワ湖周辺の散策などもお楽しみいただけます。



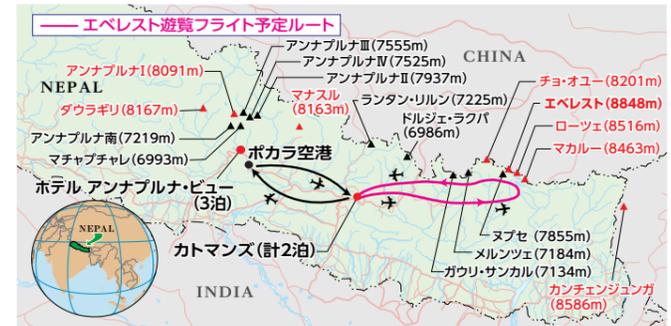
ノーダラの丘へ気軽なハイキングを楽しみます(左)、ロープウェイも運行開始(右)

絶景フライトで世界の屋根・エベレストを間近に

エベレストをはじめとする8,000m級の峰が目の前に迫るエベレスト遊覧飛行も組み込みました。本格的な装備の必要がなく、世界最高峰の山々を間近にご覧いただける好評のプログラムです。雪が被り輝く「世界の屋根」ヒマラヤの峰々の景色を空からお楽しみください。



エベレスト遊覧フライト(中央の一番高い山がエベレストです)(イメージ)



世界遺産の古都バクタブルを探訪

アナンダ・デヴ王によって889年に築かれ、12～18世紀にはマッラ王朝の首都のひとつとして栄えた古都バクタブル。中世の趣をそのままに残す

レンガ造りの町並みは、ネパール屈指の美しさです。また、ネパールを象徴する目玉寺院(ボダナート)もご案内します。



ネワール文化の華、世界遺産の古都バクタブル ボダナート

利用予定航空会社：マレーシア航空		ツアーコード：IH001Q	
集合・日数・出発日	旅行代金		
燃油サーチャージは不要です			
【福岡空港集合・8日間】 2025年 11月20日(木) 2026年 1月22日(木) デラックスルーム(43㎡)利用	エコノミークラス利用 ¥413,000	ビジネスクラス利用 ¥713,000	
<small>(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥60,000にて承ります)</small>			
ホテル アンナプルナ・ビュー スイートルーム追加料金¥36,000(1名室利用追加料金¥36,000) ※部屋数(4室のみ)に限りがございますのでお早めにお申し込みください。			
ビジネスクラス利用区分：関西空港～ワラルンプール～カトマンズ往復			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港 18:00発 → 関西空港 19:15着	福岡空港より関西空港へ。着後、関西空港近郊ホテルへ。 (関西空港近郊泊) □□□	
2	関西空港 09:55発 → クアラルンプール 15:55着 クアラルンプール 20:00発 → カトマンズ 22:30着	午前、関西空港より、航空機にてクアラルンプールへ。航空機を乗り換え、ネパールのカトマンズへ。カトマンズを代表する高級ホテル、ハイアット・リージェンシーへ。 (カトマンズ：ハイアット・リージェンシー泊) □機機	
3	カトマンズ早朝発 → ポカラ午後着 ホテルアンナプルナ・ビュー	早朝、エベレストを展望するマウンテンフライトにご案内します。(注1)その後、国内線にてポカラへ。●ヒマラヤ山岳博物館などポカラの観光。 午後、アンナプルナ・ロープウェイにてホテル アンナプルナ・ビューのあるサランコットの丘へ(お荷物は別途、バスにてホテルへ運びます)。 夕刻、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの夕日を觀賞しながらのティータイムをお楽しみください(注2)。 【3連泊】(ホテル アンナプルナ・ビュー泊) 朝昼夕	
4	ホテルアンナプルナ・ビュー	早朝、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの日の出を觀賞します(注2)。 午前、ノーダラの丘への軽ハイキングをお楽しみください。 午後、自由行動。絶景ホテルでの滞在をお楽しみください。 夕刻、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの夕日を觀賞(注2)。 (ホテル アンナプルナ・ビュー泊) 朝□夕	
5	ホテルアンナプルナ・ビュー	早朝、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの日の出を觀賞します(注2)。 終日、自由行動。ロープウェイを利用しペワ湖周辺の散策などもお楽しみいただけます。 夕刻、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの夕日を觀賞(注2)。 (ホテル アンナプルナ・ビュー泊) 朝□夕	
6	ホテルアンナプルナ・ビュー ポカラ午前発 → カトマンズ午前着	早朝、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの日の出を觀賞します(注2)。 午前、国内線にてカトマンズへ。着後、世界遺産の旧市街バクタブル、目玉寺院として知られるボダナートにご案内しますその後、ハイアット・リージェンシーにてチェックイン。 (カトマンズ：ハイアット・リージェンシー泊) 朝昼夕	
7	カトマンズ 13:00発 → クアラルンプール 20:10着 クアラルンプール 22:40発 →	午前、出発までごゆっくりお過ごしください。(エベレストマウンテンフライトの準備日です。3日目にフライトが出来なかった場合はこの日にご案内します)。 午後、航空機にてクアラルンプールへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
8	関西空港 05:40着 関西空港 10:00発 → 福岡空港 11:20着	朝、関西空港到着。 航空機を乗り換え、福岡空港へ着後、解散。 機□□	

※日程表の福岡空港、関西空港の往復はピーチPeach利用の場合です。(2025年4月1日現在のスケジュール)。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※ネパール国内線のスケジュールは流動的なため、時間の変更となる場合があります。
(注1)天候によりエベレストがご覧いただけず、またはフライトが欠航となる場合がございます。3日目に案内できない場合は7日目に改めてご案内予定ですが、欠航の場合にはフライト代を返金いたします。
(注2)天候によりご覧になれない場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食5回、昼食2回、夕食4回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：連続2ページ以上 ■査証代実費：5,000円(2025年4月現在) ■査証取得手数料：6,600円(税込) ■査証用写真：1枚(縦4.5cm×横3.5cm。カラー写真、背景は白色。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。6か月以内に撮影されたもの) ■バスポート本体をお預かりします。 ■2023年9月よりネパールを航空機で出国するすべての旅客に対し新設されたネパール付加価値税¥13,000～¥32,000(航空機のクラスにより異なる)はお客様のご負担となります。

ご宿泊ホテル

■カトマンズ：ハイアット・リージェンシー・カトマンズ
カトマンズを代表する高級ホテルです。

■ポカラ：ホテル アンナプルナ・ビュー

■関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンブラザ関西空港

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみの客室となる場合がございます。



ホテル アンナプルナ・ビューに2連泊 ヒマラヤ四大名峰 チトワン国立公園の旅 9日間



ホテル アンナプルナ・ビューより、刻々と変わりゆくヒマラヤの絶景を心ゆくまでご堪能ください (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

絶景フライトで「世界の屋根」エベレストを間近に

本格的な装備が必要なく、世界最高峰の山々を間近にご覧いただけることで人気の高い、エベレスト遊覧飛行も組み込みました。雪を抱き輝く「世界の屋根」ヒマラヤの峰々を楽しむ、約1時間のフライトです。



機内から見たエベレスト(イメージ) (注2)

世界遺産チトワン国立公園では象やボートでサファリを満喫

手つかずの生態系が残るネパール南部のチトワン国立公園へは、カトマンズから空路でわずか25分。アジアゾウやインドサイ、ナメケグマなど多くの希少な動物が暮らす野生の楽園です。このチトワン国立公園近くのリゾートホテルに連泊し、ボートサファリや夕日観賞(注1)、象の背に乗ってジャングルに行く好評のサファリをゆっくりと楽しめます。運が

良ければ、インドサイを間近にご覧いただく機会もございます。



チトワン国立公園内のボートクルーズ(イメージ)



ヒマラヤの名峰を望む絶景ホテル「ホテル アンナプルナ・ビュー」のロビー

ツアープランナーより

「世界の屋根」ヒマラヤ山脈を有するネパール。8000メートルを超える高峰は世界に14座のみですが、10座はヒマラヤ山脈にあり、そのうち8座はネパール領に属します。そのうち4座を「ヒマラヤ四大名峰」と称して、様々な角度からご覧いただけます。日本登山隊が初登頂を果たした①マナスル三山、丘の上に建つ絶景の「ホテル アンナプルナ・ビュー」からは②アンナプルナ連峰や③ダウラギリの絶景、そして世界最高峰④エベレストの眺望は遊覧飛行で挑みます。また、エレファントサファリで知られる世界遺産チトワン国立公園からポカラへの道中にあるバンディプルの町に立ち寄り、マナスル三山を望む展望ポイントへご案内するなど、ネパールが誇る高峰の雄姿をご堪能ください。



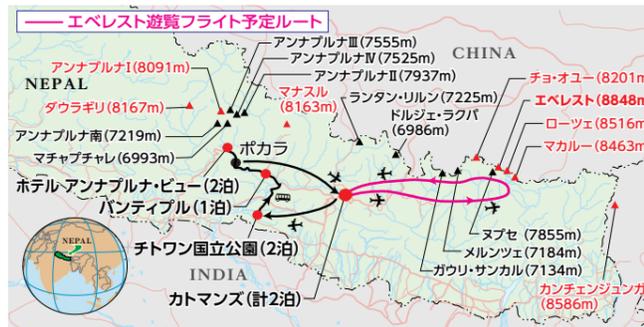
ゾウに乗ってサファリを楽しみます(イメージ)

マナスル山群の正面バンティプルへ

マナスル(標高8,163m)、ヒマルチュリ(標高7,893m)、ピーク29 (標高7,871m)のマナスル三山を望む町バンティプル。通常は素通りしてしまうこの町に宿泊し、朝夕の絶景をご覧いただけます。(注1)



バンティプルのビュースポットから マナスルを望む(イメージ)



ダンプスのビュースポットからアンナプルナやダウラギリを望む

ホテル アンナプルナ・ビューから足を延ばし、標高1800mにある村ダンプスへ。素朴な雰囲気のある村を歩き、ダウラギリ(標高8,167 m)やマチャブチャレ(標高6,993m)をはじめとする名峰を一望できるスポットにご案内します。(注1)



ダンプス村から絶景を望みます (添乗員撮影)

カトマンズ盆地では伝統が息づく2つの村も訪ねます

カトマンズ盆地には、かつてカトマンズ、バクタプル、パタンという3つの王国が栄えました。今回は、パタン王国にゆかりのあるブングマティ村とコカナ村という素朴な2つの村も訪ねます。ブングマティ村は木工細工で有名で、家々の扉に刻まれた見事な彫刻が印象的です。コカナ村は菜種油の生産地として知られています。



細やかな細工が施されたブングマティ村の家々 (イメージ)

彫刻をよく見ると、仏教思想が表れています(イメージ)

ご宿泊ホテル

- カトマンズ：ハイアット・リージェンシー・カトマンズ
- チトワン：ソルティール・ウエストエンドリゾート
- バンティプル：ジ・オールド・イン
- ポカラ：ホテル アンナプルナ・ビュー

世界遺産チトワン国立公園まで車で10分圏内にあるリゾートホテルです。広大な庭園やスパ、屋外プールなどを備えており、ラグジュアリーな滞在をお楽しみいただけます。※シャワーのみの客室となります。

アンナプルナ三峰やマナスル、ダウラギリといった著名な8,000m峰を眺望できる絶好の地として知られるサランコットの丘に建ち、ホテルの標準的なお部屋となるデラックスルーム(24室)は広々43㎡、ヒマラヤを望む大きなテラス、ウォークインクローゼットも備えた快適な造りで、バスタブも備えています。



デラックスルーム(24室) 43㎡ (眺望テラス付き)

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空、大韓航空、タイ国際航空	ツアーコード：IH106F
集合・日数・出発日	旅行代金
【中部・福岡空港集合・9日間】 2026年 1月19日(月)、2月3日(火)	エコノミークラス利用 ¥478,000
	ビジネスクラス利用 ¥778,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥65,000にて承ります)	
ホテル アンナプルナ・ビュー スイートルーム追加料金：¥48,000(1室2泊) ※部屋数(4室のみ)に限りがございますのでお早めにお申し込みください。	
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間 (中部・福岡～香港～カトマンズ間往復)	
燃油サーチャージ別途目安：¥32,000：4月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	(中部09:40発→香港13:30着) 福岡空港14:00発→香港17:25着 香港19:00発→カトマンズ22:00着	午前、各地空港より航空機にて香港空港へ。航空機を乗り換え、ネパールのカトマンズへ。着後、カトマンズを代表する高級ホテル、ハイアット・リージェンシーへ。	(カトマンズ:ハイアット・リージェンシー泊) □機機
2	カトマンズ10:15発→チトワン10:40着	午前、カトマンズより航空機にてチトワンへ。着後、タルー族の村にご案内します。その後、ホテルにチェックイン。夕刻、夕日も楽しむポートサファリにご案内します(注1)。	【2連泊】(チトワン:ソルティール・ウエストエンドリゾート泊) 朝昼夕
3	チトワン	午前、エレファントサファリにご案内します。午後、自由行動です。リゾートライフをお楽しみください。(チトワン:ソルティール・ウエストエンドリゾート泊) 朝昼夕	
4	チトワン08:30発⇄マナカマナ⇄バンティプル17:00着	午前、チトワンを出発し、マナカマナへ。ロープウェイでマナカマナの観光。ヒマラヤ四大名峰①マナスルを遠望します(注1)。その後、マナスルを望む町バンティプルへ。	(バンティプル:ジ・オールド・イン泊) 朝昼夕
5	バンティプル08:30発⇄ポカラ⇄ホテルアンナプルナ・ビュー15:30着	朝、バンティプルの丘よりマナスルの眺望を楽しみます(注1)。その後、バスにてポカラへ。午後、ロープウェイにてヒマラヤ四大名峰②アンナプルナ連峰を正面に、また、③ダウラギリをも遠望するホテルアンナプルナ・ビューのあるサランコットの丘へ(お荷物は別途、バスにてホテルへ運びます)。夕刻、ホテルの屋上テラスより、雄大なヒマラヤの夕日を観賞しながらのティータイムをお楽しみください。(注1)	【2連泊】(ホテル アンナプルナ・ビュー泊) 朝昼夕
6	ホテルアンナプルナ・ビュー(ダンプス)	早朝、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの日の出を観賞します。(注1) 午前、アンナプルナ連峰を展望するダンプスの村の散策にご案内します。(注1) 午後、自由行動。絶景ホテルでの滞をお楽しみください。夕刻、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの夕日を観賞。(注1)	(ホテル アンナプルナ・ビュー泊) 朝□夕
7	ポカラ午前発→カトマンズ午前着(バクタプル)	早朝、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの日の出を観賞します。(注1) 午前、国内線にてカトマンズへ。着後、旧市街バクタプル、目玉寺院として知られるボダナートにご案内します。	カトマンズを代表する高級ホテル、ハイアット・リージェンシーへ。(カトマンズ:ハイアット・リージェンシー泊) 朝昼夕
8	(遊覧飛行)カトマンズ カトマンズ23:15発→	朝、ヒマラヤ四大名峰④エベレストのマウンテンフライトにご案内します。(注2) 午前、カトマンズ近郊の素朴な村、ブングマティ村・コカナ村を訪れます。昼食はネパールのそばを使った日本そばをお召し上がりください。深夜、航空機にて香港空港へ。	(機中泊) 昼機
9	香港06:00着 香港11:05発→ 福岡空港15:20着 (香港09:00発→中部空港15:35着)	朝、香港空港到着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。各地空港到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻はキャセイパシフィック航空の福岡・中部空港発着の便を想定したものです。他の便を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。※ネパールの国内線の発着時刻は変更となる場合があります。(注1) 天候によりご覧いただけない場合がございます。(注2) 天候によりエベレストをご覧いただけない、またはフライトが欠航となることがございます。欠航の場合にはフライト代を返金いたします。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：1/19発は中部空港ご出発から中部空港到着まで同行します。2/3は福岡空港ご出発から福岡空港到着まで同行します。それ以外の空港からは、往路各空港から香港またはソウル空港区間のみ添乗員が同行します。 ■バスポート必要残存期間：入国時6か月以上 ■査証代実費：5,000円(2025年4月現在) ■査証取得手数料：6,600円(税込) ■査証写真：1枚(縦4.5cm×横3.5cm。カラー写真、背景は白色。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。6か月以内に撮影されたもの。) ■バスポート本体をお預かりします。 ■海外旅行保険の加入証明書(英文)が必要となります。詳細はお問い合わせください。 ■別途、2023年9月よりネパールを航空機で出国するすべての旅客に対し新設されたネパール付加価値税¥13,000～¥32,000(航空機のクラスにより異なる)はお客のご負担となります。

食、文化、秋景色を楽しむ

錦秋の南韓国紀行 5日間



河東八景のひとつにもなっている双溪寺 ©Photo Korea-Kim Jiho

ここに注目。旅のポイント

【紅葉スポット】 双溪寺(サンゲサ)とペムサゴル溪谷で秋を満喫

秋景色が美しい韓国南部のおすすめの場所を厳選しました。ひとつは、智異山の南麓に位置する古刹の双溪寺(サンゲサ)。この寺は韓国で初めて茶葉の栽培が始まった地で、双溪寺一帯には今でも茶畑が多く見ら

れます。また南原にある「ペムサゴル溪谷」は、溪谷沿いに散策コースが整備されています。秋には、溪谷美と紅葉を満喫することができ、知る人ぞ知る紅葉スポットです。



川のせせらぎを楽しみながらペムサゴル溪谷を歩きます

【韓国絶景30選】

「韓国絶景30選」は、韓国観光公社と日本旅行業協会・アウトバウンド促進協議会(JOTC)の共同による選定基準に基づきます

【韓国絶景30選】 秋色に染まる順天湾湿地の散策

穏やかな気候の秋に訪れたいのは、自然に恵まれた全羅南道の順天(スンチョン)です。韓国最大級の葦(アシ)の群生地である「順天湾湿地」には、川沿いに3キロにわたって干潟と葦原が広がります。秋になると葦の穂が黄金色に色づく風景は壮観で、遊歩道からは湿地帯の景色を一望いただけます。湿地帯までは順天湾国家庭園からスカイクューブ

を利用しアクセスします。今年は「韓国絶景30選」にも選定され、ますます注目が集まります。



順天湾湿地の遊歩道(イメージ) ©Photo Korea - Kim Jiho, Korea Tourism Organization



秋の順天湾湿地の散策にご案内いたします(イメージ) ©Photo Korea - Kim Mi-ju

ツアープランナーより

全羅北道、全羅南道、慶尚南道と3つのエリアにまたがる智異山と美しいリアス式海岸が広がる韓国南部は、海に山に自然豊かで風光明媚なエリアです。秋は特に美しく、紅葉の名所である「智異山」や黄金色に輝く葦原が広がる「順天湾湿地」など指折りの秋景色のスポットが点在しています。これまで、ゆっくりと見学する機会がなかった順天にも注目し、「韓国絶景30選」に選定された朝鮮王朝時代の伝統的な村「楽安邑城」の散策にもご案内します。また、海の幸・山の幸が豊富で食の宝庫ともいわれる韓国南部で、各地自慢のグルメもお楽しみいただく内容といたしました。錦秋の韓国南部で絶景と食をお楽しみください。



【韓国絶景30選】 朝鮮時代の趣が残る城郭・楽安邑城

楽安邑城民俗村には、朝鮮王朝時代の藁葺き屋根の家屋が残っており、まるで朝鮮時代で時が止まったかのような雰囲気が漂っています。1397年に倭寇からの侵入を防ぐために地元の将軍がこの一帯に土城を造り、その後、1626年に赴任した楽安郡守が現在の石城を築きました。村の周りを囲う、総延長1,410メートルの城郭はその時代の名残で



楽安邑城の全景 ©Photo Korea - Park Hui-gon



まるでタイムスリップしたかのような楽安邑城 ©Photo Korea - Korea Tourism Organization, Lee Bumso

しまなみ海道のような多島美を見ながらドライブ

韓国南部には美しいリアス式海岸が続くことで知られています。順天から釜山の間に位置する閑麗海上国立公園は、韓国初の海の国立公園に指定されました。その中心といえる巨済から釜山まではしまなみ海道のような多島美の絶景を見ながら、ドライブにご案内します。



閑麗海上国立公園に広がる多島美(イメージ) ©Photo Korea - Kim Yeongsu

「韓国の茶文化の発祥地」河東でお茶文化に触れる

河東(ハドン)は、およそ1200年前に韓国で初めてお茶の栽培を行った地でもあり、「韓国の茶文化の発祥地」として知られています。智異山南部の麓に位置する河東は、清浄な山の空気と霧が茶栽培に適した気候を作りだしており、ここで生産された緑茶は最高級のお茶として王様にも献上されていました。実際に河東のお茶を試飲いただき、韓国のお茶文化に触れていただけます。



河東のあちこちで茶畑が見られます



河東で作られたお茶を試飲します(イメージ)

韓国南部の山の幸、海の幸を味わいます

海や山の豊かな自然によって育まれた食材が多い韓国南部は「美食の宝庫」です。山麓で飼育された柔らかなお肉が特徴の智異山高原黒豚やズワイガニといった山の幸、海の幸をお楽しみください。



智異山高原黒豚(イメージ) ©Photo Korea - Torai Republic

利用予定航空会社：エア・プサン、大韓航空		ツアーコード：KR055F	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【福岡空港集合・5日間】 2025年 11月18日(火)		エコノミークラス利用 ¥298,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥45,000にて承ります)			
ビジネスクラスの設定はございません。エコノミークラスのみとなります。			
燃油サーチャージ別途目安：¥8,000：4月1日現在			
日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港11:40発 → 釜山空港12:35着 → 河東17:30着	午前、福岡より航空機にて、釜山へ。着後、専用バスにて河東へ。夕方、ホテルにチェックイン。	(河東泊) □□夕
2	河東09:00発 → 双溪寺 → 南原18:00着	ご希望の方は、 双溪寺街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。午前、韓国緑茶発祥の地・河東にてお茶の体験にご案内します。午後、河東の 紅葉スポット・双溪寺(サンゲサ) へ。その後、南原へ。	【2連泊】(南原泊) 朝昼夕
3	南原(ペムサゴル溪谷)	午前、 紅葉スポット・ペムサゴル溪谷 にて秋景色を見ながらの ウォーキング をお楽しみください。(約4km・約2時間) 昼食は、 智異山高原黒豚料理 をご賞味ください。午後、朝鮮王朝時代の庭園様式がご覧いただける 広寒楼苑 の見学にご案内します。	(南原泊) 朝昼夕
4	南原09:00発 → 順天10:00頃(順天湾湿地) (伝統村・楽安邑城)	午前、バスにて順天へ。着後、 黄金色のススキが美しい順天湾国家庭園 と 順天湾湿地【韓国絶景30選】 へ。国家庭園ではスカイクューブの乗車や観光船体験にご案内します。午後、 楽安邑城民俗村【韓国絶景30選】 へ。朝鮮王朝時代の伝統村を見学します。夕刻、専用バスにてホテルへ。	(順天泊) 朝昼夕
5	順天09:00発 → 釜山空港17:55発 → 福岡空港18:55着	午前、 巨済と釜山を結ぶ巨大大橋を通り、海岸線のドライブ を楽しみながら釜山へ。昼食は 釜山名物のスワイガニ料理 をお召し上がりください。夕刻、航空機にて帰国の途へ。福岡空港到着後、解散。	朝昼 □

※日程表の時刻は福岡空港発着のエア・プサンの便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※エア・プサンは無料受託手荷物が15kgまでとなります。また、機内食、ドリンク等は有料となりますのでご了承ください。
※例年の紅葉の一般的な見頃に合わせてツアーを設定しておりますが、その年の気候により左右されるため、必ずしも「見頃」をご覧いただけるわけではございません。予めお含みおきください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食4回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- 河東：ビバーチェ・リゾート
全室、河東湖を望むレイクビューの客室となっています。湖沿いを散歩することもできます。
- 南原：ザ・スイート・ホテル 南原
- 順天：エコグランド・ホテル
※シャワーのみの客室となります。

ビバーチェ・リゾート

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。